京城日報
廿二日夕刊
定價 一部金二錢五厘 一ヶ月金五十五錢……
發行兼編輯人 奧田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平町一丁目 合資會社 京城日報社

# ◎講和交渉拒絶 聯合各國同文回答に決す

聯合各國政府は今回の獨逸の提議に關し既に充分なる打合せを了し同文回答を以て講和交渉の開始を拒絶するに決せしを以て佛文を正文とする關係上目下佛國政府に於て之を起草中にて帝國政府を代表して松井大使之に參與し居れるが一兩日中には愈々脱稿し各國政府の承認を求むることなるべく各關係中立國に交附して敵國に傳達を求むるは基督降誕祭前後なりとの事なり其內容は未だ確定せざるも英國首相ロイド、ジョージ氏の演説の如く聯合國は獨逸の軍國主義を打破せんが爲めに戰爭に參加したるものなれば此の目的の達せらるゝ迄は飽迄戰爭を繼續せんと欲する趣旨のものとの事にして具體的講和條件を提示するが如き事なかるべしとの事なり(東京特電)

## ◎精鋭なる陸軍を恃む ロイド、ジョージ氏の聲明

英國宰相ロイド、ジョージ氏は下院に於て聲明して曰く吾等は徒らに破られたる信禮に依頼せんよりも寧ろ斷じて破られざる我が精鋭なる陸軍に依頼せんと斯くて滿場拍手喝采せり(桑港電報)

## ◎羅國參謀本部の引揚

羅馬尼參謀本部は何等の損害をも受くる事なくモルダヴィアに於ける露軍の陣地に引き揚げたり(倫敦電報)

## ◎鄭家屯事件談判

二十一日午後林駐支公使は支那外交部に伍外交總長を訪ひ鄭家屯事件に關し談判數時間に亘れり(北京電報)

## ◎熊氏歸津

熊希齡氏は遣日專使の任を辭し二十一日天津に歸れり(北京電報)

## ◎多喜丸撃沈 別報

巴里來電=日本汽船多喜丸は潜航艇の爲め撃沈せられたり乘組員二十三名救助せらる(紐育電報)

## ◎講和閣議

廿二日寺內首相は首相官邸に內閣會議を召集し各相參集の上講和に關し愼重協議する所ありたり(東京電報)

## ◎官等昇叙發表

二十二日附官報を以て朝鮮總督府官等昇叙の件發表ありたり(東京電報)

## ◎立會開始されん

大阪株式取引所は例の救濟資金融通の仲介機關の組織に關して二十一日吉田氏以下の同取引所關係者會合し熟議の結果仲買委員、野村、黒川氏等外六名の有力者にてシンヂケートを組織するに決したるより二十二日より立會を開始するとの說ありしも解合ひ屑代りの解決容易ならず終に唱會に至らざりしが市場にては東西同日に立會ものとなし二十三日開始さるべく觀測し居れり(大阪特電)

## ◎商標權保護請願

支那に於ける我が商標權侵害甚しく其損害甚大なるものあるを以て支那關係日本當業者は商標權保護請願を來議會に提出す可く目下準備中なり(東京特電)

## ◎哈埠農銀募株

哈爾賓は北滿一帶農產物集散の中心點なるに支那側に於ては適當なる之れが金融機關なく農產物輸出商は皆外國銀行の鼻息を窺はざるを得ざるより濱江海關監督侯延爽氏は昨年農產商專門の機關として農產銀行を發起し資本總額を百二十萬留と定め同年十一月より募株したるに該地及び天津上海等の各資本家は爭うて投資し一箇月を出でずして滿株となり同十二月より正式開業したるに爾來預金は常に四五百萬留左右に在り本年の貸出利息及び糧穀賣買利益等已に二十萬留に達し一切經費を控除して猶株主の配當三割以上に達せり又留下落の爲め留所有者は損失を招くを虞れ爭うて該株を得んとするも已に滿株にて加入の餘地なく皆失望するのみ該行は斯る趨勢を察して資本四十萬留を增加したるも直に滿株となりたるを以て更に又四十萬留を增して二百萬留となすとし目下募株中なるが非常なる好況也と(哈爾賓)

## ◎露人酒密輸發覺

禁酒令發布後露人は種々秘密に酒輸入を謀りつゝあるが近頃滿洲里稅關を通過する輸入石炭酸多數にて瓶上には毒藥と記し其栓には石炭の臭氣あるを以て稅關員は之れを異物とせし處近頃餘りに多數なる爲め之れを檢査せし結果全く酒瓶なる事を發見し目下各關を嚴査中なりと(哈爾賓)

## ◎總督晩餐饗應

長谷川總督は二十五日午後六時三十分より在京城文武勅任官以上の職員四十三名を官邸に招待晩餐會を催ふす筈なり

## ◎登記令施行地

大正六年度總督府歲出豫算に於て不動產登記令施行地增加に伴ふ經費として十一萬六千百九十八圓を計上せり右は土地調査の進捗に伴ひ來年度に於て土地臺帳の完成す可き郡七十七郡に對して不動產登記令を施行するを以て現在の法院又は法院支廳に於て事務を取扱ふ處二十箇所、新に法院出張所を設置するもの五十七箇所に達するを以て之に要する經費なりとす

## ◎對敵通信禁止

對敵通信禁止の總督府令は二十二日府令を以て發布されしが敵國及び敵國と見做さるべきものは獨逸及獨逸保護國墺洪國、ボスニヤヘルゼゴヴィヌ、土耳古及び勃牙利にて其の主なる內容は敵國より發し又は之れに宛つる物件及び電報電信爲替郵便爲替は郵便局所及び電信局所に於て之を送達受拂せず但し帝國に派遣せられたる外交官より發し又は之れに宛つるものには適用せず而して特に朝鮮總督の許可したるものに就ても又同じく唯郵便爲替のみは俘虜に關しては之れを適用せざる事を得るやうなり居れりと

## ◎道長官會議期

總督府にては大正六年一月十五日より各道長官を召集し十五日より十七日まで三日間總督府第二會議室に於て臨時各道長官會議を開催の事となれり議場の整理は山縣政務總監之に任じ管內狀況聽取の上長谷川總督の訓示及び指示ある筈なり

## ◎司法官會同期

總督府にては道長官會議に引き續き明年一月十八日より府高等法院長檢事長、覆審法院長檢事長、地方法院長檢事正等を召集し司法官會議を開催の事となれり會議は十八日より三日間にして總督府第二會議室を議場とし國分司法部長官之を統裁の筈なり

## ◎定例長官會議

二十二日は定例長官會議日なるより長谷川總督山縣政務總監以下各部長官局長所屬官署の長等は午前十時より總督府第二會議室に參集通常政務に就き協議打合せの上正午散會したり

## ◎原蠶製造所移轉 京畿道

原蠶種製造所は從來觀に金谷に設置され居たるも今回京城府東大門外なる約二十町の箇所なる東籍田に新工場を新築したるを以て來る二十五日頃移轉することゝなりたり

## ◎金利引締る 米價下落と財界

獨逸の講和提議が導火線となり內地財界就中株式界は大混亂大暴落を來し延いて米價の大弱氣となれるが元來米價の好調を續けし主要理由は米が諸株の昂騰に伴なひたると株成金の買煽り亦有力なりし爲めにて今日の株界の沈衰が米價に惡影響を及ぼせしは當然の事たり然も歲末に際し殊に輸送力不足の爲め朝鮮內に於ける米の堆積各地に未曾有の多額を算する時內地米價の下向き傾向を現出したるは半島經濟界の爲め樂觀を許さゞるものあり從つて若干金融業者の警戒を誘ひ其の新規貸出しは相當以上の手心を加ふるに至れる模樣なるが京城市中の如き年末決濟資金の需要も少なからざる事とて旁々金利は引締り傾向を呈し最近市中銀行の貸出し金利は大體に於て一二厘方上れり(某銀行家の談)

## ◎仁川米氣勢強し

滯貨激增の結果氣勢軟弱となり目先悲觀の姿に在りし米は講和提議に更らに一段の打擊を被りて期米の下落に伴ひ益々窮境に陷り一時殆んど取引行はれざりしも昨今稍落付きたると年內に定期船臨時の船移出米輸送ありて滯貨の疏通を見る可きを豫想したると仁川の入津玄米の顯著に增加し市場大いに活氣を帶び來れる矢先期米强硬を呈し來れる爲め昨今商人氣と幾じ日々相當の商談行はれつゝ有り(仁川)

## ◎生絲第十回輸出 京畿道

製糸場より當地三井物產の手を經て横濱に積出中なりし第十回の生糸輸出は二十日百斤千二百八十圓の値段にて取引行はれたりと

## ◎東大門校工事進捗 京城

東大門小學校の新築工事は豫定の如く日々工程進捗中なれば年內に社雨天體操場の建築を終ることゝなり居れり來春に入りては解氷期迄は切組作業又は上屋工事等を行ひ解氷と同時に壁付を爲し四月の新學期迄には必ず開校し得るやう工事を行ふべし

## ◎平井博士歸東

支那交通部顧問平井工學博士は二十二日午前八時三十分發列車にて南下歸東せるが停車場には鐵道關係職員の見送り多かりき

## ◎齋藤廠長入京

營林廠長齋藤音作氏は事務打合せの爲め二十一日夜入京せり

## ◎松田氏出發

東拓殖民課長より鎭島出張所長に轉じ爾來數年勤務せる松田四郎氏は今回職を辭し二十二日午前八時三十分南大門發列車にて東京に向ひたり

## ◎平壤上半貿易

十二月上半の平壤貿易額は輸移出三萬三千八百七圓輸移入廿一萬千四百九十六圓合計廿四萬五千三百三圓也昨年同期に對比すれば輸移出に於て一萬百卅一圓の減退を示したれど其反對に輸移入は九萬三千百三十七圓の激增にて合計八萬三千六圓の增額なり本年輸移出の大宗は例の如く穀物取分け大豆牛皮等なりしが昨年より一萬餘圓の減退を見たるは要之牛皮貿易の一頓挫を來したるに在り輸移出の比較的不振に相反して輸移入の大に伸張したるは片貿易なる平壤の常態とは言へ其一面に歲末の好景氣を語るものと云ふべく斯て本年十一月迄の累計總額は三百二十一萬五千八百十六圓なりしが之れに前記本月上半の二十四萬五千三百三圓を加算すれば合計三百四十六萬千百八十九圓なり又十二月上半の稅關扱の移出金塊額は十五萬三千七百圓なりしが昨年同期の移出高は二十三萬二千三百圓なれば差引き本年は七萬八千六百圓の激減と云ふべく其原因は未だ明知するを得ざれど本年一月より十二月上半迄の累計は實に三百七十七萬四百八十圓なり(平壤)

## ◎鮮人聯合賣出計畫

目下平壤商業會議所が主宰にて繁榮會が舉行し居る內地人側の年末景品附聯合大賣出に倣ひ來べき舊曆歲末に際し鮮人側間の景品附聯合大賣出を開始すべき計畫あり會議所も主宰となし目下業會なるを設立し聯合賣出參加會員を勸誘中なるが既に鮮人商店の七十餘戶の加入を算したるが近く百餘戶にも達すべき見込みにて賣上高を約五萬圓とし其二分五厘即ち千餘圓を景品に投ずる豫定なり賣出期限は舊曆十二月十日より三十日迄として田舍即ち地方の顧客を吸收すべく右の具體的成案に就ては鮮人側商議評議員重立たる商業家は二十一日午後六時より會議所に集會を開き協議を遂げたり是れ平壤に於ける鮮人側聯合大會賣出の嚆失なり(平壤)

## ◎警部考試合格者

考試々驗即ち全道巡査より警部志願者に對する試驗は豫てより施行中の所筆記受驗者七十八名中合格者十名に對し警務總監部に於て口述試驗を施行の結果左記の九名合格十九日附を以て發表したり

▲慶尚南道警務部勤務巡査山下正義▲京城本町署勤務巡查石野常雄▲槐山署勤務巡查金澤民大郎▲慶尚北道警務部勤務山本助三郎▲忠清北道警務部勤務巡査高畑武▲全羅南道警務部勤務巡査今瀨金太郎▲安東與次郎▲京城鍾路署勤務巡查▲東萊署勤務巡查▲靈光署勤務巡查…

## ◎交換會締切廿二日 京城

府にて主催せる新年名刺交換會は二十二日限り締切る筈なりしも本年は最初此計畫の發表が例年より遅かりしため申込者の數一時に纏らざるため止なく一日を延期し二十三日限り締切ることゝなりたれば未だ申込をなさゞる向は至急同日迄に府廳庶務係宛申込まれたしと

## ◎偕行社年賀會

新年祝賀往答の禮に代ゆる爲め來る一月一日午前十時龍山偕行社に於て社員の賀詞交換會を開催する由

## ◎警務部忘年會 京畿道警務

部にては職員全部約八十名來る廿四日午後六時本町六丁目料亭梅の家に於て忘年會を開催する由

## □齋藤廠長と語る 西海生

廿一日京義線車中

▲南行車中に平井博士と談じ、別室に來れば、そこに上京中の齋藤營林廠長を見出し候

▲例の如く敬虔謙和の廠長は温かき語調にて語る『本年貨車配給の不足は未曾有にて營林廠材の注文頻到するも、其の發送は非常に制限されつゝあり、概して云へば其所要の僅々五分の一に過ぎず

▲然も營林廠の製材力は注文の多量に應じ盛んに馬力を擧げつゝある爲め目下の製材は庫中に充滿の姿也、本年若し一千五百坪の大倉庫を新設せざりしならば、營林廠は製材の置き場所に大なる困惑を呈したるべし

▲船運賃の昂騰其他の理由は北海道材內地材の移入を不可能ならしむ、爲めに朝鮮に於ける材木は殆んど營林廠材の一手に歸し、今日にては釜山へも木浦へも其の製材は盛んに仕向けられつゝあり

▲唯注文頻到に十分應じ得ざるを遺憾とす、其の理由は第一輸送力の不足、第二何分大正五年の營林廠實行豫算は昨年の夏編成せしものにて此の盛況を見越す能はず、從つて原木伐出豫算等を十分に計上し居らざる爲めなり、此點誠に痒い所に手の届かぬ感あり』云々

▲『材木はよく賣れても安賣りだから儲かりません』とは廠長の話に候ひき。

## 安東縣

▲田村領事代理 旅順へ出張中なりし安東領事代理田村幸策氏は二十一日夕刻歸安せり▲民團種痘施行 安東民團にては二十一日より四日間臨時種痘を施行しつゝあるが第一日の授種者は一千三百名に達し頗る良好の成績を示せり▲加奈陀汽船社長 プリーマン氏一行六名は支那視察の途次二十一日午前安東驛通過北京に向へり▲藤川平北長官 本月中旬以來管內京義沿線巡視中なりし藤川平

## 元山

▲明太魚廻著旺盛 從來殆んど釜山商人の獨占ともいふべかりし明太魚の仲次業は京元線開通後運賃及び輸送時日等の關係により之れが移出徑路に一大變轉を來すと共に元山は將來永久に明太魚の仲介に際し唯一の地點たらんとする傾向歷然たるものありて現今の如きも總漁獲高中三分の二以上は悉く元山を經由するに至り釜山より各地に仕向けらるゝ數量は僅か三分の一にも達せざる狀態なりとすれば元山に地を選び明太倉庫業を開始せんとするもの續出するに至り就中咸鏡農工銀行(元山)の如きは元山客主業者の中心點たる上里二洞魚市場の南側に二棟一百坪の倉庫を建築し派出所を設け明太の保管及び資金の貸付けを爲し當業者を利せん計畫にて準備中のところ愈々兩三日內に營業開始の運びに至るべしと而して本年は明太漁獲開始期の早かりしと天候の關係上各產地とも漁獲繁盛を極め加ふるに一駄二十五圓(例年十六七圓を普通とす)といふ相場高を唱へ賣行又頗る好況なるより各產地は勿論元山年末の經濟に好影響を與へたるや明かなる事實なりとす即ち普通初漁期より年末までに於て元山に廻著する明太魚は二萬駄位なりしも本年は之れに倍加して約四萬駄價額一百萬圓を算し例年總漁獲高の過半數に達すべく豫想されつゝあるに見るも其の如何に旺盛なるかを窺ふに足るべし▲商議評議員會 元山商業會議所は二十日午前十時より評議員會を開き元山繁榮會の建議に係る補助貨缺乏救濟方法に關する件、同上鐵道輸送大豆短距離特定運賃設定方に關する件及び外三件に就き議するところありたり

## 仁川

▲幔幕寄附 萩谷籌夫、居西要太郎の兩氏は今回仁川高等女學校へ幔幕四張を寄附したり▲楠野府尹著任期 仁川府廳へ達したる楠野仁川府尹の書翰に依れば仁川著任は御用納頃なる可しと▲鑑定價格變更 仁川稅關にては本月中旬より一月十五日迄大豆上一石七圓五十八錢、並六圓九十二錢、小豆上八圓七十二錢、並七圓六十四錢、小麥六圓七十錢、荏胡麻百斤六圓四十八錢に鑑定價格を變更したり

## 清州

▲名刺交換會 清州學校組合及び面事務所の主催にて官民合同元旦名刺交換會を一日午前十時より清州公立小學校に於て開催のことゝなり既に各方面に通牒を發したり▲忠北徵稅成績 忠北道第一期地稅徵收成績は地方補助貨の缺乏により非常なる惡影響を崇るならんと憂ひつゝありしが本年の一般作物の豐穰なりしと米價高のため農民經濟の進步驚くべきものありて補助貨の不足なるにも拘はらず徵稅成績は例年に比し一層の好成績にて進みつゝありて二十日迄での各報告に依れば既に八割の納入を得郡には完納濟の郡さへある趣きなれば期日內には全部の納入を見ることを得るならんと▲忘年會 鐵道問題と豐作とにより空前の活況を呈し來りたる清州歲末に及んで一層市況の殷盛を來し花柳界亦從つて繁忙にて連夜忘年會等のため深更に至る迄管絃の音絶えず近年稀なる活氣なり

## 光州

▲大隊引揚延期 光州第二大隊が本月二十五日引揚ぐべく目下準備中にて官民聯合の二十三日送別會を開催すべく進捗中の處二十日突然引揚延期の電命に接し何日期日は未定の由なるが爲めに送別會も中止するに至りたるが其理由は判明せず市民は永久に引揚中止を切望し居れり▲光州商工會活動 光州商工會にては今回經濟基本調査を行ふべく委員を擧げて之に一切の調査を囑托せしが右基本調査を基として電燈鐵道等の敷設を誘導すべく電燈會社の創立にも極力援助する事となれり▲秋山大將歡迎 二十五日入光の筈なる秋山軍司令官一行に對して光州市民は誠意之を歡迎せん爲め一夕の歡迎會を開かんとの內議もあり旅館其他萬事警務部は道廳と打合せ中なり▲年末大賣出し 光州各商店に於ては何れも聯合又は各個に年末景品付大賣出しをなせるが景氣頓に一變して晝夜賑ひを呈しつゝあり▲浦野警務部長歸任 各警察署巡閱中の浦野警務部長は廿一日歸任したり▲林技師入京 林道技師は水產組合設立の要務を帶び廿三四日頃入京の豫定なりと

## 人事消息

▲岡村左右松氏(警務總監部囑託)
▲松田四郎氏(前東拓鎭村出張所長)
▲田村英太郎氏(鑛務課技師)地質調査の爲め十九日忠南大田郡忠北沃川郡へ出張を命ぜらる
▲大島滿一氏(土木課技師)水利調査の爲め二十日京畿忠南へ出張を命ぜらる
▲上田駿一郎氏(總督府視學官)學事狀況視察の爲め二十一日大田大邱へ出張を命ぜらる
▲小竹元次氏(鎭南浦久原製煉所長) 二十一日午後入京山本旅館へ
▲埼玉縣學生(?)三十四名 二十一日午後九時四十分發にて平壤へ向ふ
▲プロイスキー氏(浦潮駐在露國領事) 二十一日午後入京露國領事館へ

# クリスマス郵便 外國も
## 郵便局は今が忙しい＝米國では一億通

英米に於けるクリスマス郵便は我國の年賀郵便のやうに短期間に多數の郵便物の集積するので各郵便局では臨時に吏員傭人を增し或は勤務時間を延長し若くは特別の設備をなす等何れも郵便物の處理に全力を盡して居るが近くクリスマスを迎へるに方つて英米に於けるクリスマス郵便の狀況を述べてみやう一千九百十四年の米國のクリスマス郵便は各局何れも

▼盛況を極め 小包郵便物の引受數の如き米國全體に於て一億個以上に達し一箇年の總引受數の約一割以上だつたさうだ又通常郵便物の引受配達も頗る多く市俄古郵便局では

◆その配達數八萬百通を◆

算し又引受郵便物の如きはクリスマスの前日から當日の夕方迄三十六時間内に亙り引受第一種郵便物は四百九十萬三千餘通を算したといふ市俄古市のみでも斯の如く盛況だが各都市の郵便局は共郵便物多數の爲め配達及び取集めに自動車、馬車、人車等を利用したがなほ

▼配達に時間 を要し各局は何れも平常の如く一日數回の配達を實行すること能きず、單に一回限りの配達をしたものが多かつた市俄古局の如き一便の配達人が早朝出局したるに拘はらず漸く夕方になつて歸局し得た程だつた米國では斯く郵便の取扱數が多いが大體に於て各局の成績が良かつたのは各郵便局に於てはクリスマスの約一箇月以前から

◆此特別引受の郵便に◆

クリスマス郵便の特別引受を行ひクリスマス當日に於て配達すること卽ち恰も我年賀郵便の特別引受と同一の方法でそれが爲め各局の混雜を防ぐを得た、と同時に一般公衆は郵便局の勸告に從ひクリスマス前に郵便物を差出した爲め郵便物の遞送及び引受配達の取扱上多大の利便を得たからであつた、次ぎに英國のクリスマス郵便は

▼戰前の英國 に於てはクリスマス郵便は國民一人に付平均四通の割合で短期間に於ては實に非常な數と云ふ事が出來る、されば各郵便局では自然混雜を免れず倫敦の如きクリスマス郵便を僅々五日間に於て五千萬から取扱ひ平日は一人の集配人が一日平均四百九十四通の配達をするのにクリスマス當日は或る集配人の如き一人一回に

◆五千餘通の郵便物の◆

配達をしたものがあるさうだ斯の如きは異數であるが以てクリスマス郵便の盛況を知るべしであらう獨り配達郵便物のみならず引受郵便物の如きも非常に激增しクリスマス郵便の爲め他の比較的重要な郵便物の遲延を招くべき虞があるので郵政當局者は

▼倫敦に於て 左の如き方法を採用してゐるそれはクリスマスに際し銀行會社其他商業者等で特に重要な郵便物を差出さんとするときは特に指定した郵便局の窓に持參すること並事項に依り差出した郵便物はクリスマス郵便の爲め遲延を招かざる樣特別に取扱はるべしといふので比較的重要なる郵便物の遲延を防ぐこととしてゐるが此方法に依り

◆重要郵便物の遲著を防ぎ◆

得たるもの或る年の如きは八萬餘件の多きに及んだと云ふ我國でも年末年首に於て書狀新聞紙官報等の遲著を防がんが爲め適當の方法を講究してゐることは勿論である（矢野通信課長談）

# 歩兵第十六隊聯 糧秣倉庫燒く

二十一日夕刻新潟縣新發田第十六聯隊加工場より出火し工場二棟糧秣倉庫を燒失せり（大阪特電）

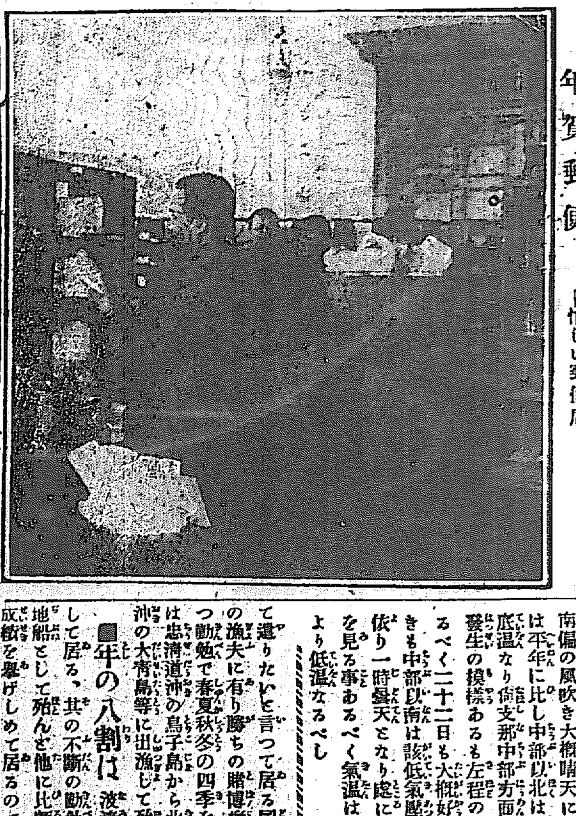
# カーヂフ炭を滿載
## ブレスト沖で撃沈された多喜丸
## 避難の端艇一隻行衞不明

十六日夜ビスケー灣を距る二百海里のブレスト沖に於て潜航艇の爲め撃沈されたる多喜丸は去る十一月より

▲伊太利政府 の御用船として英國カーヂフと伊太利ネープル及びナポリ兩港間の運送に從事中本月十四日石炭を滿載しカーヂフ港を發して伊太利レグホルンに向ふ途中撃沈されたるものにして乘組員は二隻の端艇に分乘して一隻は船長白鳥信一氏指揮の下に二等運轉手淸原昇一等機關手吉森淸次氏以下下級船員二十三名乘組他の一隻は一等運轉手濱口新太郎氏

▲指揮の下に 機關長肥田壯吉二等機關手田尻泰樹一等運轉手松尾擢助以下下級船員二十二名乘組避難したるが船長の指揮せる端艇は十七日朝英國汽船デリストン號に救助せられ十八日朝佛國驅逐艦に出會ひ同船に移乘し十九日朝佛國ブレスト軍港に到著したるも

▲一等運轉手 の指揮せる端艇の行衞不明なる旨二十一日入電ありたり（東京特電）



年賀郵便 ＝忙しい郵便局＝

# 譽れの千兩旗
## 仁川水産會社では斯うして漁業者を表彰してゐる

仁川水産會社では關係從漁者に對して水揚高千圓以上に達する每に千圓旗を授與して居るが、漁夫は此の名譽表彰を無上の光榮として業を勵み從つて呑む、买つ、買ふの三道樂に身を持ち崩す者迄も

■出漁に精勤 すると言ふ具合で其の効果は豫期以上で、年々七十本以上の表彰があり本年も空前の打撃を被つたにも拘らず十四本許りの千圓旗を授與した、其の中には千圓未滿ではあるが品性が善い爲めに表彰された者、多くの從漁船を操縱して

■水揚成績を 良好ならしめた者などが有つたが就中感ず可きは熊本縣天草生れ當時仁川濱町居住の出口初太郎（五）と言ふ漁夫で同人は明治四十一年以來本年に至る迄前後九回に渉つて千圓旗を授かりあと一回授與されると

■十回になる が水産會社では經費の許す範圍に於て十回目には特殊な方法を以て何等かの表彰をして遣りたいと言つて居る同人は普通の漁夫に有り勝ちの賭博癖が無く且つ勤勉で春夏秋冬の四季を通じて南は忠淸道沖の鳥子島から北は黃海道沖の大靑島等に出漁じて殆んど

■年の八割は 波濤の上に暮して居る、其の不斷の勤勉と努力は地船として殆んど他に比類の無い好成績を擧げしめて居るのであるが年

## ◆冬至の天候◆

仁川觀測所員の談に依れば二十一日高氣壓は蒙古方面にありて七百八十耗を示し氣壓は漸次東南方に著しく遞減せり爲めに全鮮一般南偏の風吹き大概晴天にして氣溫は平年に比し中部以北は四五度の低溫なり倘支那中部方面に低氣壓發生の模樣あるも左程の影響なかるべく二十二日も大概好晴なるべきも中部以南は該低氣壓の通過に依り一時曇天となり處に依り小雪を見る事あるべく氣溫は一般平年より低溫なるべし

# 景氣付いた 地方の歳末
## ▽細かい金が能動く仁川 恐しく忙しい

仁川の歳末市況の大勢は米の消長如何に依つて左右さるゝ事は言ふ迄も無いが時節柄最も忙しい靴屋、鍛冶屋、疊屋、洋服職等の加工業者は此の米の不況と

■内地の原料暴騰の 颶風を一時に喰つてゐる先づ靴屋を訪ねると『歳暮の景氣ですか相變らず、原料騰貴で仕事が離張りワヤですす』と亭主は大阪や東京の相場表を持つて來て見せる『何せね九月頃英國で米國製の靴を全部買占めると言ふ契約が成立するといふと日本の皮革も鰻上りに奔騰して僅々一箇月經たぬ間に百斤に付き三十圓の騰貴續いて本月中旬迄に四十圓都合

■七十圓の暴騰です から畢竟り二三箇月間に百三十圓の極上象皮が二百圓以上になつた次第です、此んな具合で內地では製品が約十五割乃至二十割の高値を現はしたが朝鮮では物價が內地に準じて騰貴して居らず景氣も內容が伴はないから原料高に伴うて相場を上げる事が出來ません其れにも拘らずお客樣の方では僅々二割方の値上げでさへも見合はせて置けとか修繕で間に合はせるとか言ふ具合ですから

■例年忙しい歳末も 忙しいには違ひが無いが收入はあまりそれほどでありません然し正月の支度に靴の新調をする客が多いから大晦日に近づくに從つて晝夜兼行で仕事をしなければなりますまい』云々靴屋を出て洋服屋を訪ねると『サアージや羅紗が鰻棒に騰貴したので賞與を當込みの注文も例年の六七割ですす……』と靴屋と同じ樣な事を言ふ

■親方の懐には何程 更らに疊屋に行き鍛冶屋を訪ひ其他の小加工業家に訪うたが何れも職人の手間を出すと、も殘らぬ然し昨年よりも仕事が割合に多いから原料が騰貴して居なかつたならば非常な好景氣でせうと職こそ異へ異口同音なことをいふがしかし口ほど惡くもないらしい今度は印刷業者を訊ねると年始狀や名刺や年末賣出し廣告等の注文は歳末景況の消長と反映すると言はれて居るが本年は昨年に比較して大した違ひが無い處を見ると今遽かに景氣挽回の聲に樂觀は出來ますまい

■原料は矢張二倍位 になつて居るか官衙の仕事などには信用上損をしても入札せねばならず値上げと言つても五割內外ですから賃に苦しみますよと言ふ名刺やはがきの印刷は十日頃から忙しくて今から二十五六日頃迄は徹夜するのが普通である（仁川）

# 三名の情夫と共謀して本夫を殺さんとす

開城郡進鳳面炭洞金敦淑妻朴氏（三十）は九歳の頃より夫金敦淑（三五）と結婚同棲中大正四年舊四月頃より同里の金天保（一八）と私通し次いで同年十二月頃よりは同里の村長成（二八）とも關係し倘本年舊十一月よりは同里の李申鳳（三三）とも私通したる結果本年舊七月二十五日午後七時頃朴氏及び情夫三名は共謀の上本夫金敦淑を殺害せんことを企て同夜十一時頃共に敦淑居宅の裏手なる藁屋根に放火して逃走したるが敦淑は身を以て免れしも家屋及び家財（五十餘圓）全部を燒失するに至りて殺害の目的を果さゞりしより倘計畫の上朴氏は本月五日午前三時頃敦淑の熟睡中擔軍用の繩を以て敦淑の頸を絞めたるも同人に抵抗せられて遂に果さず此事開城憲兵隊の探知する所となりて前記四名は何れも直ちに檢擧されたり

□歳末漫畫 ＝（福引）＝

金を出して買つて來た樣な高慢な面をした男、その實思ひも寄らぬ福引が當つた嬉しまぎれに、二等賞の熨斗のクツ付いたまゝ荷げて、意氣揚々と歸る途上、バッタリ出會つた左官の熊公

『ヤア竹、馬鹿に豪氣だナ、こう見ちや一兩二分か……』

『ウフ……二兩だよ』

『何、二兩だ？竹、怪しなものがクツ付いてちやないか…ウワハヽヽヽ』

『ウツヘエ、こりや何、買へば二兩だつて事さ』

# 里民擧つて難破船を橫領す
## 漂流漁夫の訴出でから犯罪露顯

仁川警察署管內官廳里は海に面した部落である此の海岸には潮流の關係上沖で難破した船が時々漂著するので名高いが里民は

▲船の破片から 船具に至るまで漂流物と認めたが最後寄つて集つて猫糞にして了ひ警察署に訴出でる者は貰つて困る屍體許りで只の一回も難波船の漂著を屆け出でた事がない、警察署では疾くから此の事を探知して居つた爲め內々警戒中であつたが何分物件が漂著物であるからバラ〳〵にして薪にして了へば充分證據が湮滅して了ふので手の出し樣も無かつた然るに數日前

▲一隻の小舟が 漂著すると里民十數名は例の如く先を爭つて舟艤を破壞して持ち去つたが舟の中には半死半生の船頭が倒れて居た爲め大いに驚き此旨警察署に訴へ出ると其れが爲め返つて犯罪が露見して一擧數十名の船盜人が檢擧され本署で取調べの結果橫領罪で起訴され目下仁川支廳に於て審理中

# 歳の暮の大盡
## 實は大泥棒

住所不定太田黑哲藏（三二）は十二月十六日午後十時頃龍山漢江通り十六番地鐵道工場員池田某方家人の不在中忍び込み衣類十九點（五百餘圓）を竊取し京龍間を徘徊し十二月十七日新町遊廓にて豪遊中を龍山分隊の特務に取押へられ引致取調べの結果同人は十二月三日午後八時頃龍山元町二丁目小山田某方家人の不在を見透し裏戸の錠を取外して忍び入り金側懷中時計一個外衣類雜品十二點（約二百圓）を竊取したる旨白狀するに至りたるが倘引續き取調中

# 航行中に溺死

去る十一日午後七時頃黃海道殷栗郡長連面の舟乘業孫亢成（六三）が松葉を積載して南浦へ船出せんとする折柄三十歳前後の內地人が自分は南浦の谷口といふ者なるが便乘を賴むとの事に同船せしめ航行中同八時過ぎ檢疫所の下流にて谷口某は誤つて江中に墜ち行衞不明となりたるより孫亢は其旨水上派出所に屆出たり然るに十六日德雨機檢潮機の沖合潟地に內地人の屍體漂著したるを屆出に依り係官檢視せしに前記の內地人に匹敵するより谷口なる姓を悉く調べ見しも心當りの者なく何處の者とも判明せざれば屍體は府廳に引渡したるが變死人はメリヤスの肌著二枚に紺の筒袖を著し丸刈中肉丸顏にて身長五尺二寸あり眼病を患ひ居たる者らしかりしと（平壤）

## 灯ともごろ

▲金銀細工をする飾屋の古疊は一年に一度しか掃除しないものだが歳暮になると此疊を賣つて正月をする▲何でも一枚五六十圓に賣れるさうだが買つた方では此疊を燒いて疊に喰ひ込んでる金銀の粉末を拾ひ集めるのださうだ▲李王職の美術品製作所でも今此の古疊が四枚あるさうだ▲名前は一寸預かるが市內の或るものもちで第二夫人に置屋を行らせてるのがある▲何でも置屋なるものは抱へ藝妓より線香代の何割か以外には徵收す可らざるものだとの主義方針だとやらで▲他の特別收入には一切干涉しないので藝妓は身體も自由だし懷にも不自由が無いさうだ

# 檜で豺を斃す

慶北代泉郡鳳山面……以て突きしに檜は美事にヌクテーの左頸部に的中して倒るゝを見朝鮮紙……又同日午後……

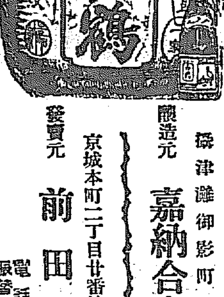
# 密漁者捕はる

……やて檜を以て亂打し遂に毆殺せりと……午前六時頃殺德郡南亭面沖合にてダイナマイトを使用し鯖三百尾を……が南山町農工銀行所有家屋前を通行……しき物現はれたるより有無と云はせ……調べたる結果……竊取したる事あり倘前記三名は度々警察の手を煩はせし不良少年にて……常習……


天氣 曇り但少雪 （十二月廿三日）

价川輕便鐵道 列車時間表

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 价川發 | 前六、〇〇 | 九、〇五 | 後十二、〇五 | 二、四〇 |
| 新安州著 | 前七、五五 | 十一、〇五 | 後二、〇〇 | 四、三四 |
| 新安州發 | 前九、一〇 | 後十二、二〇 | 後二、四五 | 五、二〇 |
| 价川著 | 前十一、〇三 | 後二、二三 | 四、三七 | 七、二八 |

大日本優等清酒 ハクツル

品質純良 衞生無害
攝津灘御影町 釀造元 嘉納合名會社
京城本町二丁目廿番地 發賣元 前田酒店 電話一三七番 振替口座四二五番

當銀行ハ預金、貸附、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城 朝鮮銀行
振替貯金口座 京城三三三番
電話 一三一〇六、一三六〇、一三六一、一六二三
支店 東京、大阪、神戸、平壤、仁川、元山、大邱、釜山
出張所 鎭南浦、群山、木浦、馬山、羅南、會寧、新義州、安東縣、奉天、大連、長春、開原、四平街、哈爾賓、營口
右ノ外內外主要ノ地ニ爲替取引先有之候

鐵綱木材船具
鎭南浦三和町
株式會社 中村組商業部
電話百十六番

教員養成
教員檢定試驗師範入學受驗希望者は本會講義録に依て準備せよ
會費低廉 男子部女子部共新學期開始會則見本進呈
東京牛込津久戸町 講師 師範教授其他大家 日本師範學會

御進物用品は 龜屋

第二回 金澤市某家秘藏書畫骨董競賣會
益々御清榮の段奉賀上候陳者前回より優秀なる珍品澤山有之候間是非御光來被下度願上候
追て右競賣會開催を機とし下見當日より同所にて當石川縣物產紹介所販賣の銅器、漆器、磁器、桐火鉢、家具其他の美術的精良品を陳列し卽賣可仕候間是又同樣御愛顧賜り度願上候
▲十二月廿四日（日曜）正午より入札及糶賣
▲十二月二十一、二十二、二十三日下見
▲場所 京城壽町 電話一二一五番 原金旅館樓上
▲催主 京城本町一丁目 電話一八八四番 石川縣物產紹介所
▲札元 電話二二二三番 佐々木聚古堂

朝鮮漢藥製劑所 京城本町三丁目五十一番地 振替京城四一〇五番
◎內外諸病適應 ◎旅行中必携藥 ◎滋養强壯劑 ◎家庭常備藥 ◎冬季中寒さ凌に妙なり ◎醫師不便の地特に必要
八十五日分 定價金二圓 三十五日分 同金一圓 送料稅關當方持 此際一萬個に限り定價の一割引

同地馬頭山に出沒……のヌクテ」現はれ來り獵犬と爭闘を……はじめしより鄭は所持せる朝鮮鎌を……棒にてヌクテーの兩足を挑び倒るゝ（二八）……

中助（三）江原道府珍郡生れ金萬奉……三名は張某と共謀し去る八日……本月六日午前十一時頃平壤驛の……にメリヤスシャツ其他雜貨品と思ぼ……氏宅に忍び入り錠を捻ぢ切り金品を……

# 斯う云ふ事に氣が付いた（一二）

コレラ防疫の經驗並に將來の希望

限部京畿道警部務長談

本年の如き弱性の症狀なりしコレラは單に臨床上の症狀のみによつて診定が出來ぬ即ち檢便の結果によつて其コレラであるや否やを決定するのであるから檢便と云ふ事が最も必要の事である又菌保有者があるから患家の家族は勿論附近の者及び交通遮斷區域内の

◆全體に渉つて 採便檢査を せねばならぬこれが中々非常の手數であつて又隨分困難である殊に婦人の如きは甚しく之を厭ひ就中朝鮮婦人はいくら諭しても極力之を拒から それが爲仁川では特に看護婦を雇入れて婦人の採便に從事せしむる事にした誠に世話の焼けることである序に一言して置きたいと思ふが實は菌保有者ほど危險なものはない表面健康に見ゑて其の病毒を排泄することは重症患者と何等異なる處はない之れを傳染病院に收容するのであるから不平が多い之を見た人民は健康者でもコレラと同樣病院へ連れて行かれるから險呑だ何時

◇我々も連れて行かれる かも知れぬとて夜逃げしたものも多かつた警察官が檢病的戸口調査に行つて見ると昨日まで居た家族が何處へ行つたか分らず空家同樣になつて居るのである其の取締には隨分困難を感じたので京城其他各所に散發したのは多く此蜜である曾て腸チブス猩紅熱に就いても述べて置いたが病氣に對する抵抗力はコレラに於ても同じことであつて即ち胃腸の虚弱なるものはコレラに罹り易い尙婦人は男子に比して罹り易い之れは運動が足らぬ爲め比較的胃腸が弱いのと水仕事をすることが多いからである現に仁川に於ける

◆實例に徴して 見ても最初續發せし患者の傳染經路誘因等を調べて見るに何れも發病前より胃腸が惡かつたとか又胃病の爲めに床に就いて居たと云ふ樣なものや婦人が大部分を占めて居た京畿道内のコレラは全體で五百七十名であるが其内五百四十一人は朝鮮人であつて内地人は僅々二十九人に過ぎないこれは元より内地人と朝鮮人と戸數人口に於て格段の相違があるけれども朝鮮人の患者の多い原因に付ては食物上の關係より比較的腸胃病多きの傾きあると衛生上の智識及注意に於て甚しき缺陷がある

◇即ち便所及下水溝等の 築造不完全であつて水道水が内地人程に普及して居らざると生水を飲用する習慣が主たる原因と認めらるゝ由來内地人が朝鮮人に猩紅熱、腸チブス等の罹病率が少なきを見て朝鮮人は體質上抵抗力が强いそれは弱い者は年少時代に自然淘汰せられて强い者許り生き殘つて居るからだと云ふ是れは一應尤もの觀察の樣に聞ゆるけれどもコレラに就ては之と反對である處を見ては必ずしも然らざるものがある要するに家屋或は衣服の製作が果して風土に適當しあるや否や又飲食の習慣或は

◆調理上の注意 方法が衛生に適しあるや否や等が罹病の原因に主大の關係を有するものと思ふ自然療法說又は不潔の生活が必ずしも疾病率に格段の影響を見ぬようである東萊にコレラの發生したとき同地には隔離病舍の設備がないから之れが收容に困つたが面長其の他有志者も頻りに心配して或る温突家屋を假收容所にした處が患者は舊來の習慣上内地人醫師にかゝりたくない是非漢方醫に見て貰ひたいと云ひ甚しきは死んでも構はぬから漢藥が飲みたいと云ふ有樣である隨分頑迷で是には甚だ困つたが强て彼等の意に反するも如何と考へ假りに彼等の希望を容れる事にした勿論

◇消毒其他の措置は法に 從つて嚴格に施行した收容後の診療及び服藥だけは漢醫を許したのである其所で面の有志者は醫生二名を雇入れて診療に從事せしむることにした收容患者は僅かに八人であつたが内死亡者五名を出し除人の如き不結果である順化院の入院患者は三十五人の内死亡者十六人に過ぎない之を百分比例にすれば順化院は患者百人に對する死亡四五、六%であつて東萊は六二、五%となる勿論漢方醫の治療法を絶對に否認する譯ではないが漢方醫術は今日の新醫學に及ばざること遠しである（つゞく）

## 讀者文藝（一等には五十錢の御禮物を呈す）

△一口噺

○始めて宙返り飛行を見た與太「下手な飛行家だなア、ひつくり返つてばかり居る（一等）　鐘路通　大黒規矩之亮

▲郵便局にてはがきを買ふ群集を見て 與太『ハヽアコレも大賣出しダナ』　京城明治町二　政川

▲甲『獨逸の講和說の爲め株式が大暴落したそうだ』 與太『ヲヤ愈々平和になれば只になるだらう』　福田　呑天公

▲讀者『五千圓の脅迫狀を送つたとさ』 彼作『ヘー利息許りでも大したものだらう』　義州　松月

## 神社とお寺と教會

○金光教龍山教會所（元町二）二十二日午後八時より本年最終月次祭執行祭典後說教あり

○京城基督教青年會（東大門通二）二十二日午後八時より英語倶樂部あり

# 商況

**東京公債直取引**（電報）二十二日前場（前日との比較）

| | | |
|---|---|---|
| 五分利特別 | 九四、二〇 | — |
| 五分利公債 | 八二、三〇 | — |
| 一回四分 | 八三、三〇 | — |
| 二回四分 | 九四、〇〇 | — |
| 甲五分 | [illegible] | — |

**深川在米特電** 二十二日前前

| | |
|---|---|
| 朝鮮米 | 三七、七〇 |
| 蓋米 | 五六、九六 |
| 内地米 | 一、三〇七、五〇八一四 |

**東京期米特電** 二十二日前場二月限

| | | |
|---|---|---|
| 寄付 | 一七、二〇 | — |
| 高値 | 一七、二一 | — |
| 安値 | 一七、一七 | — |
| 止め | 一七、一八 | — |

**大阪三品特電** 後場

**大阪期米特電** 二十一日後場

| | | |
|---|---|---|
| 十二月限 | 一六、九〇 | 一七、〇〇 |
| 一月限 | 一六、九〇 | 一七、〇〇 |
| 二月限 | — | — |
| 三月限 | — | — |
| 四月限 | — | — |
| 五月限 | 一六、九二 | 一七、〇〇 |

**下關期米特電** 二十二日前場

| | | |
|---|---|---|
| 寄付 | 一六、三一 | — |
| 中限 | 一六、六四 | — |
| 先限 | 止め | — |

**雜報** 廿二日前場（天候晴・値頃買あるも正米回へて安し）

| | 當限 | 中限 | 先限 |
|---|---|---|---|
| 寄付 | — | 一五、〇五 | 一五、六〇 |
| 高値 | — | 一五、九〇 | 一五、六三 |
| 安値 | — | 一五、八〇 | 一五、五三 |
| 止め | — | [illegible] | [illegible] |

●黑に先づ百三十圓見當 なりといふ當業者は此需要季に於て貸外せば來年舊盆前後迄持越さゞる可からず而かも多少共に利乘りのあるものなれば此際可及的持品の一掃に努め居れる傾きなきに非ず目下飽迄强硬の高値に進みつゝある樣なり

●米麩漸次引弛む 米麩は昨今支那福田も一時の如くならざる模樣にて神戸よりは荐りに商談を進め來りつゝあり値段も前週より更に二十錢方安く……

●可及的持品の一掃に努め居れる傾き……類にして之等は上品全く品ガスレのもの其他マセンタ及ナペアリューの模樣にて値段の如何に拘はらず買望少なからざるものゝ如し

**更に二十錢安の乘り七圓** を報じ居れるが茲許同業者は今回少し安値ならざれば有樣なり併し神戸筋の采配する時は更に一時の如く更に一段の安値ならん見込なり

●山城茶近況 山城茶は當地茶所へ達したる同地の茶況によれば本年の製茶は豐作なるに反し摘採期を誤りたるもの多く品質其不良にして精製後の茶は……にして新茶の價況は……

●紀州蜜柑杜絶 十二日到着の肥後蜜柑は前來の如く品物少なく且つ此時期に入りたるも……

一方紀州産に……

**高値** にて……明年度の製茶……約一割以上の……

●内地製粉の成行 講和の不成立見越にて聊か安定狀態に復したるかとも見受けられたる製粉市場は株式界に米價の惡落にて又復不勢に向き相場は逆轉して一時一限の二圓七十錢處、限の二圓七十錢買の七十四錢迄三限の七十六錢賣人氣と三四錢方下落せり而して其のバラの持荷筋は手持を處分すべきや否やに迷ひ輸出筋には問題の見定まらざるに於ては出動を躊躇して專ら形勢を傍觀するに止むると同時に買人も此機に乘するが如き模樣を慨みて市場は實質共に居たるが小麥及び米價の下落して止まざるにつれては製粉も自然今一段の安値を免れざるべく市場は益々沈衰狀態に陷りたるものゝ如し

●綿糸布引返す 過日來引續き暴落を報ぜし綿糸布も今朝は形勢一變立直りの機運に向ひ三品先物は百七十七圓六十錢に一圓を移し綿布龍六物六圓一錢二十現物六圓〇五錢と前日の五圓八十五錢より一躍二十錢方を引返し中村場は引續いて市更に高模樣の後電人氣立直りの機運に向ひしものか將た一時的呼吸戾しなるか何れにしても今回時局筋株式筋の受けたる痛手は容易に癒へざる可き最早最日の如き猪進買を試み得さる場合ひ無暗に突飛を許さゞるも共に騰貴の掲句人氣の落付きに遅れ更に或程度迄の引戾しを見るならんか

●染料の昨今 染料は過日來一時猖獗を極めし當地相場も其筋中には當時多少の投げも見たる入り和說の起こや一時猖獗を極めたるが其後講和不成立の觀測に一致するや人氣漸く落付き中にも在品拂底に當り居れるもの打つて市價昂騰の趨勢を辿りつゝあり例年ならば需要季に入るべきも今日現下取引の狀況を見得べき今日なるも現下取引の狀況は頗る鈍狀を呈し單に必需筋の補充的小口買に過ぎざるは値頃高にもよるならんか失張講和說動機となり買氣を減殺しめたるものらしく價格も加工者側の明へによれば寫實染行にてはスカレット洋紅は共に百六十圓黑百四十圓扁蒔洋行はスカレット二百十圓インヂゴ二百五圓黑百九十圓ペンゾ二百十圓見當の商値を唱へ目下内地相當に比し出者き下値にあるを主眼しつゝあるが市中取引は前記の如く行き不

▲朝鮮白米低落 其の後七百四十石の廻着ありしのみならず内地筋正米の益々不況に陷りつゝあるに連れ其後產地安に自然買物の加はり居て買り物の後漸く賣り急ぎ物の現はれたる連れ市況安く一齊白米に取り一圓十錢方を生じ……

▲大豆は失張軟腐 本品は其後の出廻り乍ら事はそ……

下關相場

●明太魚の其後 明太は其後引續き好配にして四十二圓處に出來しつゝあり乾明太は產地強硬へ元山にて昨今二十四圓處を唱へつゝあり當地としても昨今二十八圓見當を主張しつゝあるが實行今一段にて多少新開への振合ひもあり劣產地高の利に附隨し居し

州小箱 は年末に際し例年遂物需要あり殊に本年は他の物價の一般に騰貴を告げ居れるにて却つて價格低廉なる以て此を以つて期待されつゝありしに產地の現狀前記の如くにて例年内の荷物無きといふに至らず何れも少額者は最きに虎後遂行の惡影響を受けたる事少なからざるに今又年末賣出しに際し此打擊を蒙むるに至れり

產地は昨今荷造り中止み居し到底年内發送の見込なき趣を報じ來る

**大五仲買店** 仁川米豆取引所仲買人 海岸町三丁目 電話三〇九番長九一二番

**仁川現物市場**

| | |
|---|---|
| 永原白米 | 二七叺 |
| 鳥山白米 | 四一叺 |
| 仁川胡麻 | 一六叺 |
| 平壤黃 | 五一叺 |
| 木浦花子 | 三五叺 |
| 天安白米 | 五〇叺 |
| 錦井大豆 | 三〇九叺 |

**生魚市場**

▲入津手繰後 船名等……

**仁川期米**

**二十二日前場** 大阪前寄十六圓六十四錢と昨日の寄附に比し……

**仲買店** 電話四二番 仁川米豆取引所仲買人

止り四錢高の入電にて大阪二節五十九錢三節五十六錢四節五十三錢と漸落を移して賣物多く徐々に五十三錢と押したるが押目は又買物多く無理にも崩れず惡勢の成行を示して散會

**南大門の廻穀**

| | |
|---|---|
| 水原玄米 | 一七八叺 |
| 鳥山白米 | 一四九叺 |
| 平澤白米 | 二二六叺 |
| 金村白米 | 一二六叺 |
| 成歡白米 | 一七叺 |
| 水原白米 | 二七叺 |
| 仁川胡麻 | 五一叺 |

**京城正米**

△朝鮮一等白米　十六圓 十錢
△同脫穀漉し（塊口）十六圓三十錢
△同（商用）十五圓九十錢
△同二等白米（商用）十三圓 十錢
△安東縣花小豆（商用）十三圓二十錢
△同　十一圓七十五錢
△島致院大豆　十一圓八十錢
△深川大豆　十一圓八十五錢
△元山大豆　十二圓 十錢
△フリッポ大豆（塊口）十一圓七十錢
△永洞大豆　十一圓七十五錢

**森仲買店** 仁川米豆取引所仲買人 仁川港 電話八三五番

**市場零聞**

▲前場不勢 天候晴天 昨日大阪の上寄を受けて十二錢と寄付たるが大阪の漸落を受けて立寄は五十三錢と押したる……

▲前場の手振 商内重なる……

▲の大商内 今朝前場筋内……

▲依然頭重し ……

▲取組激減 前日十五萬三千石と未曾有の大取組と見たるが……成立し……

▲强弱の腰入 ……

**仁川米豆取引所 二十二日の二月限**

| | 寄付 | 高値 | 安値 | 止め |
|---|---|---|---|---|
| 前場 | 十六圓五十二錢 | 十六圓六十二錢 | 十六圓五十二錢 | 十六圓五十四錢 |

| 節 | 値段 |
|---|---|
| 一節 | 十六圓五十九錢 |
| 二節 | 十六圓五十四錢 |
| 三節 | 十六圓五十五錢 |
| 四節 | 十六圓五十四錢 |
| 五節 | 十六圓五十四錢 |

賣買取組高

| | | | |
|---|---|---|---|
| 十二月限 | 一萬八千五百石 | 前日 | 五十石 |
| 一月限 | 九萬九千百石 | | |
| 二月限 | 三萬三千石 | | |

▲中限の前途 ……

▲大納會平穩か ……

▲買据 ……

▲假に三萬石以上の裏面の喰合 ……

▲大手筋の反抗に新春の舞臺は定め目覺し ……

▲門司停滯米 ……

**田中金兵衛** 電話二六二番

# 明君道中記

第十三席　田邊南龍口演

春日局は竹千代樣御相續の事について且暮心配に耐ねず或日のこと大久保彦左衛門並に御附の酒井讃岐守に內々相談をいたしたは　春『何と各々方には未だお氣が附かれんかは存じませんが妾は如何にも殘念至極に存じまするは、斯くの通りの成り行きで見ますれば幾ほどもなく上御夫婦樣の御威光で國樣の御家督となり、竹千代樣は御家督除きにでもなりはせぬかと心配でなりませんが何うしたものでございませう、是が若し御城內の取沙汰の通りでございますれば實に殘念至極ではございませんかと涙を流して春日局が訴へると大久保彦左衛門も酒井讃岐守も　酒『成程左樣なことになるかも知れぬ、何と申しても國樣は如才なく人の目に觸れても愛嬌があるばかり、それに引替へ竹千代樣は我こそ天下の主である將軍の家督である、他人は何と云はうが別に頓着なく御威光を以て自然と愛嬌に乏しく、搭ても下樣の受けまでが宜くないといふは是非に及ばぬことだ、其の事は局の心配ばかりではない我々共も且暮胸を痛めて居るが何うか竹千代樣をば今までの通りにして置かぬ樣に何とか工夫はあるまいかコレ彦左、お前なぞ

情の此の春日が考へました處が詮ないことでありますが、何と賢者の一失愚者の一得と云ふこともあります故、如何でありませう、竹千代樣御疱瘡滯りなく御全快の其のお喜びとして豫て伊勢の大廟へ願を上げたることがございますから御禮詣りと名を附けて伊勢參宮を願ひ序に駿府公にお目通りを願つてそれとなく江戶表の狀態を述べ竹千代樣のお身上を老公へ歎願をいたしましたならば老公の御聲がゝりにて竹樣の御勢ひを恢復も出來やうと思ひますが如何なものでございませう』是を聞いたる酒井大久保の兩人は『成程是は春日局が若君御病氣御全快の喜びとして伊勢大廟へ參詣の行きがけに駿府城內へ立寄つて老公へ歎願

は御家にとつて無二の大忠臣良い工夫がありさうなものではないか』大久保彦左衛門は腕を拱で漸時考へて居りましたが　彦『イヤ局、男子もさ〳〵劣らぬ程の才智優れたるお身のこと故我々に相談をいたすまでのことは無いとは云へ、兎に角竹千代樣御安泰を謀らねばならんが其の工夫はお身の賢慮にあると思ふ　春『さア賢慮であるの策略であるのと堂々たる御男子さへも及ばぬことを女

をいたしそれとなく御聲がゝりがあらうといふ、是は奇々妙々、素より聰明英智の大御所の御事である故一を聞いて萬を知る、殊に竹千代樣の御相續のこと故御聲がゝりがあるに違ひない、左すれば愈々萬々歲春日局御苦勞であるが然らいたして』と茲に於て公然春日局は伊勢參宮といふことを願ひ上げ、將軍家御夫婦も御承知、又竹千代樣も御名殘は惜まれるが御願解きといふのであるから　竹『皆竹より出たることである』と仰せられ御老中方より御餞別も出で、局は供を多く伴れて參つては人目に立つと思ひ僅かの小者に駕を舁せ七八人の同勢にて心利きたる御部屋方の女中二人に介抱され、鳥が啼く東都の空を後にして駿河を指して出立に及びました、頃は慶長十九年の彌生の中旬、今天下泰平と人も稱するが其の實は未だ大亂の兆しがある、それは何であるか大阪合戰の前の年であるから何となく人氣が騷ぎ立ちまして殺氣を含んで居りまして動もすれば殺伐な行ひがある、總て戰爭の兆して居る當時にはかゝる例でありますが、春日局は夜を日に次で道を急ぎ駿府表へ參りました

これは奇抜だ　おもしろい
半かくで買物の——出來たお方は誰れ——
ちゝぶやの半額日
第一回當籤日は
十二月十八日！！
依而この日付印ある受領書引換へに勘定店商品券を以て半額お戾し可申候
あと二十二日より三十一日までに
一日の半額日あり
京城本町　ちゝぶや　電話八九〇番

**十二月廿四日九星**

舊十一月三十日乙未　本命五黃八方危佛滅

▲五黃　小難を意味する日新事見合南方は吉路なし ▲六白　心持よき日轉居入學金件名出家作業など吉 ▲七赤　靜なる日轉居開業祝吉 女子は共學に和を知られて立身を計る ▲八白　油斷のならぬ事有る日新事手控事は吉 貸出し受印を禁ず ▲九紫 好福の日轉居求職出張名弘建築結婚土工勝負等吉 ▲一白　ふと抵さるゝ事有り注意 新手控事は吉 女子は一層用心の事 ▲二黑　注意なる運まれ事有る日新事手控事は吉 保證連帶等を禁ず ▲三碧　かん邪を生ぜんとす病付て新事手控事 猶を植ゑるは吉 ▲四綠　能てたる日新事手控事は吉 萬町噂にせらるべし

**演藝案內**

**大正館**　櫻井町　電話八七三
十二月十九日より特別大寫眞提供 ◎寶窟モロッコ 南都の風景 ◎滑稽衛くらべ ◎喜劇リボンの王子 ◎佛國ゴーモン會社一大傑作人情活劇 怪少年 全四卷八千呎 △佐藤紅綠氏大傑作劇中の劇 新派大悲劇俠艷錄 全三卷 ……

**浪花館**　明治町　電話二六〇
◎新時代の浪花節 吉川今勝一行 毎夜正六時開演 △讀物續き △誠忠錄（吉川鐵舟）△牡丹燈籠（吉川容堂）△苦心の探偵 △大和魂（吉川鄙）△西鄕物語 △快傑傳長講二席（今勝口演）

**黃金館**　早川直營　電話二六三七
十二月十九日より差替の封切三大寫眞 ▲殘る光 全廿二場 ▲問題劇 ▲有松暁衣氏脚色現代悲劇 ▲連鎖實演 結婚の場 ▲舊劇天保俠客 勢力富五郎 全五十七場 ▲伊太利アンブロジオ會社 探偵活劇 ……

**御成座**　一九一町　電話 ……

今回仁川府尹久水三郎氏今回外事課長に榮轉相成候に付き左の方法に依り送別會開催致度候間御出席被下度此段得貴意候也
一、開會日時　大正五年十二月二十三日午後正四時
一、會場　八阪樓
一、會費　金三圓
一、申込所　仁川商業會議所
大正五年十二月廿日
發起人（イロハ順）
市橋力　稲田勝彥　今井省三　萩谷籌夫　奥田貞次郎　和田英正　龜島豊治　竹尾義磨　永井松次郎　丁致國　櫻井小一

●●●●收入確實なる市內不動產に對して總額金拾萬圓を限り當所は月壹分內外の貸出信託を受けたり希望者は至急乞御申込
京城太平通二丁目七八　不動產　多田信託所　電話二二一番

世界的名聲
今日普く東西を通じて

婦人良藥　效驗信用二つながら

中將湯に

優る婦人藥なしとは專門大家並に各國御婦人社會に於ける
萬人一致の公評

主治効能

●子宮病子宮內膜炎にて白帶多く前靡れ又下腹腰足の引つり痛む人
●婦人神經（ヒステリー）血道にて氣鬱痛高ぶり物を苦にし夜眠れぬ人
●月經不順月經滯り等にて吹出物多く又何んとなく身體弱しき人
●逆上頭痛眩暈し肩こり腰足冷えの息切れ動氣強く手足痺れ水腫む人
●十七八歳になりて月經なく血ぶとり又た月經の前後に下腹痛む人
●白帶赤帶帶下多く顔色蒼白き人の冷症にして難産流産の癖ある人
●産前何となく常ならざる人、嘔吐産後古血の滯り、或は日立暑しく人
●此他子宮血の道月經不順に起因する諸病にてぶらくと惡しき人

婦人衛生手引
御申込次第無代進呈
本書は月經時の手當を始め、婦人病の完全なる家庭療法、産前産後の摂生法等を知名の專門醫學士が親切平易に述べられた婦人必讀の寶典で進呈として郵券二錢を添へ御申込みあれば無代進呈致します

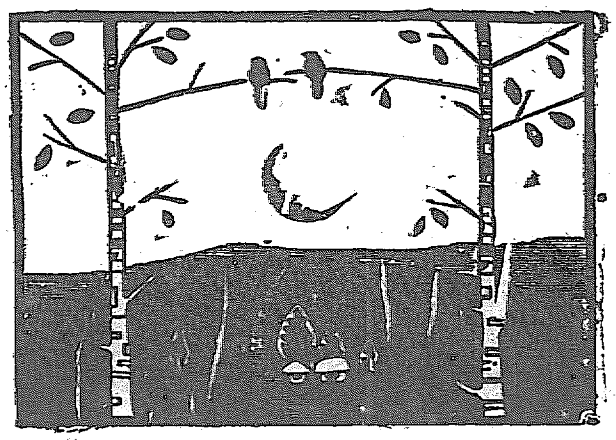
定價
二日分 二十錢
四日分 三十五錢
一週間分 六十錢
二週間分 一圓十錢
三週間分 一圓六十錢
五週間分 二圓五十錢
十週間分 四圓五十錢
廿週間分 八圓五十錢
一日分 七十五錢
四週間分 二圓五十錢
△加減藥あり御容體詳しく御申込あれ

中將湯（商標）
本舖
東京日本橋通四丁目
津村順天堂本店
電話本局六十二番 六十三番
振替口座 六〇八番

大阪市南區大寶寺町
津村順天堂支店
電話南二十五番
振替口座四五六番

◎中將湯は世界到處の藥店にあり市內配達無料





嚴寒の用意は大丈夫ですか？

猛烈な寒威に打ち勝つて、快く皮膚の生彩を發揮するこいふ

品質本位

花王石鹸の

御用意は常にお忘れありませんか？

花王石鹸製造元　香水鹽東代理店　東京馬喰町　長瀨商會
香水日本輸入元　花王石鹸西鮮代理店　大邱安土町　大崎組商會



本邦及英米國政府專賣特許

▼甚しき臭味を忍びて肝油を飲用すべき時代は去れり

河合龜太郎氏創製

◎肝油ドロップス

◎肝油ドロップス
◎複方肝油ドロップス

肝油含量一顆一瓦にして麥芽糖及び可溶性含窒素物を以て成る滋養强壯料なり

肝油の含量を半減して、有機鐵。有機燐及び石灰。規那等を含有せしむ

| 肝油含量一瓦 一日二回乃至三回服用 | |
|---|---|
| 五歳以下 | 一回一顆又は二顆 |
| 十歳以下 | 一回二顆乃至四顆 |
| 十五歳以下 | 一回三顆又は四顆 |
| 大人 | 一回三顆乃至八顆 |

用法　食後菓子の如く食すべし又ドロップの如く口中に含みて溶かす或は熱湯にて溶かして服用するも妨げなし

| 定價 | |
|---|---|
| 五十顆入 | 金七拾錢 |
| 百二十顆入 | 金一圓卅五錢 |
| 百二十顆入 複方 | 金一圓廿五錢 |

滋養強壯料

（現品縮寫圖）

▼如斯人は滋養料の複方肝油ドロップスを用ふべし▲

一、顔の色が蒼白くて艶の無き人。
一、皮膚の紋理が惡く、ザラくして居る所謂あれ性の人。
一、身體一般に貧血して何と無く弱く感冒に罹り易い人。
一、日暮から物が見えぬ夜盲、及び營養不良から來た眼病の人。

一、手足が冷て寢られぬ人。
一、色が蒼くて肉瘦せ、而して活潑ならぬ所謂腺病的の小兒。
一、頸が細長く、頰が瘦け、咳嗽や痰の人並より多く出る、所謂結核素質のある人。
一、結核に罹つてゐる人。

一、骨の故障、即ち佝僂病的の人。
一、其他色々の骨病に罹て居る人。
一、筋肉を太らせ、無病壯健に元氣よく活動せんとする人。
一、身體一般に脂肪氣の少き人。
一、病後及び産後の元氣を速く回復して壯健になりたい人。

ミツワ石鹸　ミツワ家庭藥

東京市日本橋區橋町四丁目　丸見屋商店　營業部電話浪花四四九、二一五〇番

京城日報
第三版
廿三日朝刊（タリ合せて八頁）
發行所　京城太平通一丁目　京城日報社
編輯兼發行人　奧田直毅
印刷人　小川三之介

仁川期米

▲後場下押す
▲能く賣る
▲能く買ふ
▲㊦の大商内

# 東京より

…提議に對し、露國は之を拒絶すべしと言明したるが、佛國及び英國が直ちに之を拒絶するや否やは未だ明白ならず。十九日英國首相ロイド、ジョージ氏が議會に於て此問題に關し演說すべしと云へば、其報道を待つの外なし。英國にてマンチエスター、ガーデヤン紙の如きは無用の戰爭を永引かせざる爲に、獨逸の提議に對しては周密なる考量を加ふるの必要ありと云へり。

○獨逸が國內の事狀と戰局の前途を考へて、今日講和を欲する事の切なるは、蓋し疑の存せざる所也。即ち在米獨逸大使館より漏れたる講和條件を見ても、獨逸は今迄の勝利を捨てて戰前の狀態に復するを以て滿足するものなり。

○而して聯合軍が之れに滿足せざる理由如何、英國政府の當局者は屢々…獨逸をして將來再び歐洲の平和を攪亂する能はざらしめざるに於ては戰爭を止めずと云へり。換言すれば獨逸を再び立つ能はざる程度迄屈伏せしめんと欲するなり。

○此目的が聯合國の手によりて遂行され得べきや否やは別問題として、聯合國が斯くの如き程度迄獨逸を征服せんと欲する決心の強弱は大に考慮を要する所也。

○蓋し聯合國が今日講和すれば彼等に採りて非常の不利なり。獨墺軍の將來は兎も角今日迄は相應の武勳を收め、佛蘭及び巴爾幹等各方面に侵略し居れり。此儘にして講和成立せんか、獨逸の武威は歐洲の天地を壓し、或は歐洲に覇を稱するやも知るべからず。故に聯合軍は假令佛白國境と露國方面に於て、戰局の形勢を變化せしむるは困難なるとするも少くとも巴爾幹を席捲む土耳其を孤立せしめ、東部よりする獨墺の包圍を完成せざるべからず。獨逸を征伏するは別問題として、聯合軍は今少し其の威力を發揮する必要あり。是れ將來に於て其位置を保つ爲めに絶對に必要也。彼等が講和の提議に耳を傾けざるべしと思はるゝ所以茲に存す。（十九日）

# 鑛業の現況（三）

## 鮮內の主要鑛山

### ▽遂安金山

遂安鑛山は黃海道遂安郡にあり、鑛業人はコレアン、シンジケート、リミテツドにして大正五年一月より九月迄の鑛產價額は二百四十四萬二千五百餘圓なりとす

△採鑛及製鍊　採鑛場は遂安邑の北方に屹立する彥眞山の北麓水國口面笏洞及び之より東南方六里半を距る大千面楠亭里にあり製鍊場は笏洞の北半里石達里及び楠亭里にあり、兩鑛山に到る主要道路は平壤より祥原邑栗里を經て達するものにして其間各十七里牛馬車に適す。本鑛山の實際の經營者は米國人より成る『ソール、マイニング、コムパニー』なりとす

△笏洞採鑛場　笏洞採鑛場に於ける鑛石は石灰岩中に接觸鑛物主として透角閃石及び硅灰鐵鑛に伴ふ黃鐵及び斑銅鑛を含有するものより成り其主要鑛物の配從は最も不規則なり而して常に微量の蒼鉛を含有す平均含金品位は十萬分の二內外にして混汞製鍊に於ける實收率は百分中六十乃至七十なり坑內には十六封度軌條を敷設し鑛石は各採鑛場より稼載量千五百封度の鑛車二十臺に依りて斜坑に運び捲揚機二基に依りて坑外に搬出す坑口より製鍊場に到る約一哩間は二十二封度の軌條を敷設せり坑內に於ける捲揚器の原動力は空氣壓搾機を用ゐ製鍊は搗鑛混汞及び靑化法を併用す搗鑛は四十封度のもの四十基其の他混汞搾汞硏磨鍋搾鑛等の設備あり原動力は喞筒機用五十馬力二臺捲揚機用三十五馬力四臺『チユーブミル』用五十馬力一臺捲揚機用五十馬力一臺の電動機に依り供給す沈物は鑛石五噸餘に對し一噸を得る割合にして其の中には金銀の外百分中平均銅二十五蒼鉛一、五を含有し米國タコマ及び鎭南浦久原製鍊所に輸送販賣す沈物一噸の價は平均二百六十四圓三十五錢なり永和金は平均金分四十五を含有し之が製鍊して品位千中八百二十九乃至八百三十の靑金と爲し大阪造幣局に輸納す。平壤に於ける發電所は笏洞及び楠亭兩鑛所に電力を供給す本年六月以降石達鑛所より採掘せる鑛石を試驗的に製鍊しつゝあり卽ち石達に於ける製鍊所を二分し一半を以て笏洞鑛石を製鍊し他の一半を以し石達鑛石を製鍊す石達鑛所は精鍊所西略半哩の所にあり其の間軌條を設け人力に依る鑛車を用ゐて運鑛す

△楠亭採鑛場　楠亭採鑛場に於ける鑛石は方解石、柘榴石『ホルンブレンド』『アクチノライト』時に『トレモーライト』等の鑛石を含み含有金屬は金、銀、黃銅鑛、斑銅鑛、自然蒼鉛並に硫化蒼鉛の小量を伴ひ平均含金品位は十萬分の一、五內外なり採鑛は從來採鑛を目的とせるを以て深さ百尺每に坑道を設け鑛體に當り之に向ひ坑井を掘下げ同時に斜坑道を進め鑛體の大さを知りつゝ採鑛をせしが然るに當所製鍊所の開始と共に母岩堅固にして支柱を要せざる部分には階段法の一種なる『シユリンケージ』法を採用し採鑛量を增加せり坑內運搬として大通洞に二十四封度軌條を第一第二及び第六橫坑に十二封度軌條を敷設し大通洞以上の鑛石は鑛石落に依り其の他は『カール』式及び『ホルマン』式捲揚機三臺に依り大通洞に集め米國製一噸入及び二噸入鑛車を以て人力に依り坑外に搬出す

# 歲末の感

山縣生

今年も亦將に暮れ逝かんとす、馴染める者と別るゝは何人も悲む所なり。大正五年と我等とは久しく馴染みたり、其逝かんとするに當り、別離の感なきを得んや。

然も本文の記者は多少の悲哀を感ずると共に、感謝の情の溢るゝを覺ゆ。何等目覺しき功蹟を擧げたるに非ざれど、別に惡事を行ひたる覺はなく、我任務は誠意を盡し全力を擧げて之を遂行したり。自身も家族も幸にして無病息災なるを得て、大なる深切を我同胞の爲に行ふを得ざりしかど、力相應なる要を狹き範圍に於て示すを得たり。今歲の逝かんとするに當り、心中一點の疚しきを感ずるなし。感謝せざるべけんや。

公人として之を觀る、記者の働きつゝある朝鮮の事物は益々進步發展しつゝあり。偉大なる建設者寺內伯を失ひたれど、英邁なる長谷川伯の代りて其業を大成せんとす。半島の前途は誠に多望にして、何等悲觀すべき理由を見ず。感謝せざるべけんや。

歐洲の天地には戰雲猶漲り、屍山血河の慘劇を現出しつゝあれど、我大日本帝國は陛下の御稜威によりて泰平を樂み、民は皷腹擊壤の幸福を享けつゝあり。感謝せざるべけんや。

總ての點に於て記者は天の恩寵の豐なるを感じ、胸は感謝の情に充つ。世には忘年の宴を張りて、一年の憂愁を酒杯の裡に葬らんとする人もあれど、記者は此多幸なりし年を忘るるを願はず。

# 停雲會詩集（於撫松莊）

雲烟大道白一相 靑眼相看可意人（抑人）

歲晏　　夢蓮

歲今將逡丙辰。悠悠心事兩三人。相逢縱酒靑眸客。歡話繽紛恰似春。

同　　夢蓮宋憲奭

此生輿喜德爲隣。談笑論情別有春。處世何須靑白眼。不關榮辱是眞人。

同　　撫松鄭尙志

窓外臘寒窓裡春。東風喚起醉顏新。淸狂阮籍貧忘友。靑眼相看有幾人。

之亭日　寫靑眼先寫醉顏深得阮嗣宗眞趣

同　　之亭安往居

官居不歎鄉茂貧。有酒常招北海賓。除是與君文字飮。世間從少眼靑人。

酒盞長瓶人共臥（抑瓶）　　夢蓮

風打疎櫺月滿庭。詩樽不覺醉翁亭。醒來莫問醒時事。枕畔縱橫白玉瓶。

同　　雲樵

一輪寒月照衿靑。窓外梅香襲小亭。待到更深酒乾處。陶然共臥我與瓶。

之亭曰　結聯詞簡情到

同　　撫松

平生白眼看君靑。詩酒無關役爽形。離兎非才金谷罰。主人早已枕長瓶。

之亭曰　結聯枕字不煩瑣而得淸

同　　之亭

把盞長短較金瓶。貯酒相當不異形。窓外月斜人未寐。梅花椎獨影侵屛。

# 日報歌壇

京城　幻花

別れ際、君が振りたる破ぶれ帽眼に浮かび來て今日も悲しき

君思へば冬枯山に暖かう陽のさす如き心地こそすれ

二つ三つ靑き木の實を肴としひとり冷酒をすゝる秋の夜

京城　楢崎あづま

一人の繊弱き女を叱かりたる後の心の悕しかりしよ

御歲暮の御進物には
嶋屋　ならつけ　九色詰合　桶詰に限る　一個七十錢より三圓迄各種
高尙優美經濟美味で　もらつたお方が大變お嬉びです
外に守口味淋漬　山葵漬　蕪千枚漬　鮭粕漬　等色々最適品があります
御入用の際電話九〇三又は三三〇番へ御申附け下さい（相場表差上げます）
京城府舟橋町（新坡交番所前）嶋屋本店漬物部
京城府北米倉町　嶋屋市內販賣部

市內西部八達の場所にして座敷廣く眺望絶佳至つて閑寂の地なり
御宴會　西洋料理調進
客室・食堂　完備
賓客は特に御便利に取計可申候
京城南大門通三丁目　ファミリーホテル　電話一二八番

朝鮮鑛業要覽　一部定價一圓廿錢
附圖　朝鮮地質鑛產圖
京城日報社代理部、大阪屋號書店

ゴンサルビン　GONSALVIN
內服治淋劑として其効果を公認せられたる白檀油と化學的集成を爲し治療的効果白檀油と相伯仲し殆んど消化障碍なき特徵を有す
本邦產植物より發見せる純內國產なれば價格低廉なり
夫故に本品は最も優秀卓絶なる白檀油の代用として好評噴々たり
●文獻見本醫家に限り本社より進呈
發賣元　三友製藥合名會社　大阪市外中津町光立寺
特約店　大阪道修町　武田長兵衛　京城本町　小西新兵衛

品質の優秀は
醸酒
攝津灘新庄家　宮內省御用酒製造元　若林合名會社
絶對の信用を博し
最後の勝利を獲得す
特約店　京城本町三丁目　山本富之助商店　電話五七五番

最新式の英語獨習書
佐久間信恭先生著（最新刊）
英語自修辭典
四六版總クロース金文字入函入美本定價壹圓八拾錢　▲特價壹圓參拾錢　送料金十二錢
英語獨習の方法は本書に依て初めて完成したり。久間先生が本書に依りて學者の獨習に便せんが爲數年の苦心を經て著はす所、ABCの讀方より初めて、發音及び綴字の方法、英習字の方法、譯解、文法、會話の方法、手紙の書き方、日記文の書き方等に至るまで痒い所に手の届く如く懇切叮嚀に說明し、如何なる初學者と雖も本書に依りて獨習する時は、何等の困難なく英語を讀み、書き、語ることを得しむ。加ふるに附錄として代表的英文學者の作品を最近文壇の代表的傑作六篇を選び、最も詳細綿密なる註解を加へたれば英學生の科外參考書としても亦最も適當なり。
內容見本　往復端書にて申込次第進呈
東京神田南保町　日進堂發行　振替口座東京一九一三三番
滿鮮一手販賣　京城本町一丁目　振替京城二七三　電話（六八四）（二〇八）大阪屋號書店

タイヨー萬年毛筆
曩に五千本を限り特價賣出し、本品は非常の好評にて悉々全部を賣盡したれば各位の御厚情に酬ゆる爲製造元と交涉し引續き特價六十四錢を以て販賣可仕候間相變らず御用命ありたし
京城日報社代理部　振替京城二〇〇番

御歲暮並にクリスマスの御進物は
明治屋の品を御撰擇に限ります
一キリンビール　△壹打半打化粧函詰
一洋酒　△取合籠詰並に函詰
一洋菓子　△英國製折詰瓶詰各種
一クリスマス　△御進物用玩具各種
一商品切手　△キリンビール其他洋酒洋菓子金額表記何れにても調進可仕候
弊店發行の商品券は左記の本支店共通に相成居候に付何れの店にても御引換可申上候間遠隔の地方へ御呈送には最も御便利に御座候
東京、橫濱、京都、大阪、神戶、門司、名古屋、金澤
宮內省御用達　京城本町壹丁目　明治屋京城支店　電話一二一二番・一七二三番　振替貯金口座京城四四番

文學博士　服部宇之吉先生著
支那研究
日支親善の根本的解決
菊判總クロース紙函入紙數約七百頁　定價貳圓貳拾錢　送料十二錢
支那研究は現代の最大急務也、しかも世の支那を談ずる者的確なる知識を有する者甚だ稀にして其多くは皮相淺薄の見に止まり誤謬亦隨て少からず。如此にして如何ぞよく脣齒輔車の關係を全うするを得んや、著者は曩に北京大學堂の總教習として前後五箇年の久しき內外の機務に參畫し支那現時の文化に貢獻する所最も深し、本書は即ち著者が實地研究の結晶たる大論文集にして支那の實狀、政治思想、國民性、民俗、信仰、官制、社會組織は勿論清朝滅亡の原因革命の眞相を詳述し民國の將來に至る迄說き得て詳ならざるはなく表裡剖析誠に明鏡を懸けて闇きを見るの感あり、苟くも隣邦の實狀を知んとする者必ず一讀を要す
發兌元　東京神田小川町　明治出版社　電話本局二三五七八　振替東京七〇〇〇番

京日案內
定欵第十五條に依り大正六年一月一日より遞信省令改正され株式配當並に名義書換を停止す
大正五年十二月　朝鮮製紙株式會社

普通
一回前金一番外六十錢　一回每に五錢增但十字詰十二行以上の時は料金返戻せず

▲御報參上 ▲本町四 ▲普律 許書堂 896
◎古本熱心高價買入是非御試賣を乞ふ　電話二七八一番

◎男女行商人募集　賣行良好歲末必要品　永樂町二丁目永樂湯前　不老閣 965
看護婦又は見習看護婦　入用　本町一丁目杉本耳鼻咽喉科醫院　電話一二三〇番 964
◎誰下宿　二階下共希望者は御來談　京城永樂町一丁目三ノ一福井館　式見 961
◎黑羽二重丸帶木瓜三枚〇茄子紺色縮緬三刻、桔梗五枚、別染上等、羽織地極安價賣　明治町二丁目三嶋田民二郎 960
讓店　目抜場所燒芋屋至急歸國に付安價に讓る　姓名在社 962
藥劑師入用　年齡を不問意志確實なる者履歷書及保證人を要す　姓名在社 959
古本なら野村　買入誠實御報參上　明治町筋電二六三六　野村書店 827
獵銃讓度し　希望の御方は來談　二連十二番經口　京城府米倉町 959
◎電二九三四番 ◎但馬特産柳行李景品付賣出し　但馬屋號　北村商店 946
◎古本高價買入　京城本町三丁目
◎看護婦採用　見習看護婦採用　希望者本人來院　明治町二丁目皮膚梅毒科佐藤醫院　電話一一七三番 947
◎海外貿易並海運に經驗あり特に英語及通信計算事務に長ずる者會社商店に被雇度　姓名在社 650

番外
中古ミシン賣買　御用の方は御一報次第參上仕候　京城鍾路二丁目　電二三三八　楠ミシン店 352
◎質屋　親切秘密勉强　若草町四十番地（荒井牧場向小路）㊂質店 958
質屋　設備完全秘密厳守　取扱丁寧御報參上　京城明治町二丁目（香曙町）電話一八九九　大塚質店 963
酒　內地酒を凌駕する絶對無防腐の醇良なる內地酒も價格の三分の一　京城廣町一門井町　電話一七七七　中井酒造場 860
恩給　年金　低利即時現金立替　短期無保險並に勸業貯蓄債券買入　京城永樂町二丁目（金光教北手）國江商會 830
◎質　弊店の特色は秘密を嚴守し完全なる倉庫の設備を有し鄭重懇切に御取扱申候　支那領事館筋　電話一〇九六番　南質店 909
質　確實にして親切　明治町二丁目東小路　交番　片山質舖 949
電話　格安賣物有不用電話買受候　周旋業　萬年社　明治町二電話一八四四番 951
銃砲火藥　自轉車　京城太田公州　瀧川銃砲店 854
銃砲火藥　獵具　京城本町二丁目電話二〇九二番　增戶銃砲店 916

## ○講和は畢竟戰爭行爲　元老院に於ける佛首相の演說

佛國首相ブリアン氏は十八日新內閣を元老院に紹介し終つて獨逸の講和提議に對する佛國の態度に就き一場の演說を爲したるが概要下の如し『獨逸の講和提議は一種の策略に過ぎず獨逸は今や艱難の秋に會せり其の勢力漸く脆弱となれる兆候は之を他に求むるを須ひず獨逸の輿論に依て瞭然として觀取するを得べし獨逸は戰ひに捷てりと謂ふも是れ眞實にあらず獨逸自ら勝者たるを信じなば急に戰を罷めず世界に對して其の勝利を呼號すべき筈なり獨逸の講和の叫びは無力なり其の講和提議には一として確定せる意義を見出す能はず獨逸が斯くの如き事情の下に講和の提議を爲すは是れ畢竟一種の戰爭行爲のみ云々』とブリアン氏の此の演說は滿場總起るゝが如き大喝采を博したり（巴里電報）

## ○斷食祭と英民の赤誠

英國首相ロイド、ジョージ氏は一種の斷食祭を執行し國民が其の總てを犧牲にしソンム戰場に向つて己の一切を貢獻しつゝある人々への祭壇に赤誠を捧げんことを祈禱せるは全國民に對し非常の感動を與へたり（倫敦電報）

## ○愛蘭警務總監轉任

久しく愛蘭警務總監として又武人として最も勇名あるサー、ネヴィル、チエンバーレン大佐は今回國民兵役總監に任命せられたるが其の就任第一の事務として戰爭に關係薄き諸產業の調査に著手したり而して之等の事業に從事せる勞働者中兵士たるべき資格ある者は他日之を召集すべしと右に關し首相ロイド、ジョージ氏曰く右の處置にして猶兵員不足ならば更に別手段を執るべし猶チエンバーレン大佐の現官に任命せられしは四方に有利なる効果を現はすべしと（倫敦電報）

## ○大借欵年內成立か

支那大借欵引受に關し四國財團は目下倫敦に於いて內協議進行中にして全部日本に於て引受け年內に成立すべき見込なるも金額等は尙未定なりと傳へらる（上海電報）

## ○定例閣議內容

既電の如く二十二日定例閣議開會寺內首相以下各大臣は午前十時より相前後して登閣內外諸般の政務に就き凝議し獨逸の講和提議に對する聯合諸國の拒絕回答案に關し佛國政府より到著せる電照に就き本野外相より報告ありたる後種々意見を交換し正午散會せり（東京特電）

## ○鐵道巡察課新設

鐵道院にては鐵道事故頻出に鑑み之を防止する爲め新に巡察課を新設し課員をして絕えず全線を巡察せしむる事とせり（東京電報）

## ○下院各派交涉會

衆議院にては二十二日午前十時より院內議長室に於て各派交涉會を開き島田議長を始め各派代表者及び岡崎書記官長等出席議場の席次を憲政會（中央）國民黨（最左側）政友會（憲政會及び國民黨の中間）無所屬（最右側）公友俱樂部（憲政會無所屬の中間）と定むることに決し續いて常任委員の割當特別委員の割當及び本會議は前例に依り火、木、土とし委員會は月、水、金とし質問日を每週火曜日とする事に決定散會せり（東京特電）

## ○東鄕元帥快癒

風邪發熱の爲引籠靜養中の東鄕元帥は全く快癒せり（東京電報）

## ○興銀重役會議

株式取引所救濟に就て日本興業銀行にては二十一日重役會議を開き株式取引所救濟に關し協議する所ありたるが主要事項は貸付手續並に利子步合等にて協議の結果左の如く大體の決定を見るに至れり

▲東京　千五百萬圓內外　▲大阪　一千萬圓　▲名古屋　三百萬圓

日銀融通額大約二千八百萬圓內外利子は同行の定むる最高貸付步合日步二錢一厘以上にて興業銀行帝國商業銀行豐國銀行の三行に融通する事となれり（東京特電）

## ○北京より

▲四川省議聞著　四川督軍は[illegible]戴戡と督軍羅佩金側とに大衝突を生じ前者は督軍の任命を不法なりと難じ[illegible]

▲蔡鍔像ミ張勳　梁啓超が蔡[illegible]

▲黎總統保定行　黎大總統は[illegible]なる故袁氏に代ふるに黎總統は過日南苑に於て行はれたる閱兵式にも[illegible]

▲帝制反對者起用　袁世凱が帝制の施行を計畫せる當時中央の[illegible]

## ●浮浪人の檢擧

慶北昌原郡[illegible]業を有せざる浮浪の徒にして昨今衣食に窮し無一文にて金泉に出で同所[illegible]

## ○秋山軍司令官

南鮮地方巡視中なる秋山軍司令官は二十二日午後全州著一泊の上翌二十三日南原を視察し其れより群山に向ふ筈（全州特電）

## ○平井顧問釜山發

支那交通部顧問平井工學博士は二十二日午後七時釜山著八時三十分壹岐丸にて京都へ向け直行せり（釜山特電）

## ○浦鹽の經濟界

浦鹽斯德に於ける最近經濟狀況を聞くに十一月に入り輸出側は日本に於ける特產相場の活躍に從ひ相當の活況を呈せしも何分▲貨車配給不足の爲め昨年度は一日百車乃至百五十車の搬出を見たる特產物も本年は僅に三四十車に過ぎざる有樣なるを以て搬出の困難を虞り容易に商談成立を見るに至らず唯從來の約定品が月初に於て相當の出廻りあり一時資金の需要を喚起せしも其の後殆んど見るべきものなく季節の割合に極めて閑散の狀を呈せり殊に輸入側を見るに本月初旬に於て周知せられし輸入禁止法案發布の影響を受け月末に至り松田銀行が內地金融業者に荷爲替取組み見合せ方を通牒せしを以て大部分は手控への狀態を呈せしに付從來手一杯の取引をなしつゝありし當地輸入業者の手許多少の餘裕を生ずるに至りしも如何せん露國內債及び大藏省券六十億留募集の影響を受け▲海外市場の騰貴を傳へられしのみならず哈爾賓を初め北滿市場輸出の特產物買控へに從ひ露貨の需要を減退せしかば哈爾賓及び南滿各市場共に露貨の資急ぎをなす者多く爲めに五六月頃より漸騰一方にて前月末長春百圓對百六十七留哈爾賓百六十八留松田銀行百六十九留なりしもの十一月末には長春百八十四留哈爾賓百八十二留松田銀行部百八十五留の相場なりしが爲め被仕向手形の拂込及び送金取組を躊躇するもの多く松田銀行部寶爲替は豫期の成績を收め得ざりしも預金は漸次增加し前月に比し當座五十萬以上の增加を見て越月せり

## ●上旬鮮鐵荷動

十二月上旬分鐵貨荷動狀態を見るに總發送噸數六萬四千八百六十七噸收入十七萬六千百四十二圓にして之れを前年同期に比較する時は數量に於て一萬八千三百四十一噸（一割二分）の減少收入に於て二千七百十二圓（四分）の增加を示せり本旬中出荷の主なるものを揭ぐれば次の如し（單位噸）

| | | | |
|---|---|---|---|
| △米 | 一八、四二八 | △石炭 | 七、八一九 |
| △大豆 | 七、三七二 | △雜穀 | 二、五六三 |
| △木材 | 二、四五〇 | △鹽 | 一、六四九 |
| △鐵石 | 一、六三六 | △豆粕 | 一、四四〇 |
| △木炭 | 九九〇 | △石材 | 九二七 |
| △繩叺 | 九〇七 | △明太魚 | 七二七 |
| △黑鉛 | 六〇六 | △鮮魚 | 五八一 |

次に前年同期に比し增減の著しきものを擧れば左の如し（單位噸）（▲印は減少を示す）

| | | | |
|---|---|---|---|
| △石炭 | ▲二、一五一 | △大豆 | ▲四九四 |
| △豆粕 | 一、四四〇 | △黑鉛 | 四五七 |
| △雜穀 | 一、一四六 | △鮮魚 | ▲三四一 |
| △鹽 | 一、一二五 | △生果 | 二七一 |
| △米 | 八〇六 | △鹽干魚 | 二二〇 |

主要貨物の出荷概況次の如し

▲米　前旬より千五百噸臺を維持し本旬に入り荷動益々旺盛にして六八兩月には各二千百噸臺の出荷あり總數一萬八千四百二十八噸にして一日平均千八百噸臺の出荷に當れり而も各發驛に於ける停滯數量は尠少ならざれば今後當分は荷動盛況を呈す可し主なる著驛別數量を擧ぐれば次の如し（單位噸）

| | | | |
|---|---|---|---|
| △釜山 | 六、三〇一 | △元山 | 六〇五 |
| △群山 | 二、二三五 | △木浦 | 三〇九 |
| △南大門 | 一、九〇七 | △內地 | 一、三六一 |
| △仁川 | 一、三四三 | △[illegible] | 三一三 |

▲大豆　前旬に引續き荷動好況にして旬始に於ける一日平均七百噸臺の出荷は一躍千三百噸臺まで上りしが其後釜山間船舶不足にて釜山に於ける滯貨莫大の數に上りしを以て內地移出物貨の發送を制限したる爲め大部分內地移に掛る本品の出荷は多大の影響を受け八日以後は荷動き著く閑散を呈し十日には二百噸臺に激減せり總數七千三百七十二噸中內地直通移出四千二百十六噸（五割七分）を占む

▲雜穀　安東發內地移出小豆の荷動殷盛なりしにより總數二千五百六十三噸を出荷し前旬に比し四百二十三噸前年に比し千百四十六噸の激增を示せり而して安東發小豆の七百二十二噸を除きては黃州發百二十七噸南浦發百十四噸等を主なるものとす

▲石炭　時局の影響を受け平壤鑛業所炭の需要減じたる爲め出荷著しく不況を呈し前旬に比し千十二噸前年に比し二千百五十一噸の激減を示せり而して安東發撫順炭は總數三千五百七十九噸にして前旬及び前年に比し大差なし

▲木材　荷動前旬に比し大差なく一日平均二百四十五噸を出荷せり依然新義州發最も多く總數二千四百五十噸中千百十六噸（四割五分）を占む

▲鹽　漬物時季を過ぎたるに從ひ荷動漸次閑散に向ひ前旬に比し六百十九噸の減退を見たれども元山近海に於ける鯖の豐漁により鹽魚用として需要多く總數千六百四十九噸を出荷し前年に比し千百廿五噸の增加を示せり

▲豆粕　船腹不足の爲め安東發豆粕の內地直通輸送減少し總數千四百四十噸を算し前旬に比し五百四十八噸を增加せり

▲明太魚　元山近海に於ける豐漁により出荷頗る活況を呈し前旬に比し四百三十噸前年に比し六百十五噸の激增を示せり總數七百廿七噸中元山發六百廿噸（八割五分）を占む要之本旬の貨物運輸は前旬及び前年同期に比し鹽炭石材大豆等に於て減退を見たれども米雜穀豆粕明太魚等は著しき增加を示し收入に於ては前旬に比し幾分の減少なれども前年に比すれば一割強の增加を示せり

## ●平壤地價昂騰

平壤及び附近大同郡地方は前月來不景氣の恢復に連れ所謂土地熱盛んに勃興し此氣運は一般の賣買價格を煽揚するのみならず現に昨今の賣買値段は昨年同期に比し三四割以上の高値を唱へ居るもの〻望手はあれど放賣する向きなく徒らに地價の昂騰を見るのみ賣買成立せざるが鮮人の土地を放賣する時季は主として舊歲末及び正月なれば何れ其當時にも到らば空値段の騰貴に止まらず現實の賣買行はるべき觀測なれど一面鮮人間は二三年來の好景氣一時に到來し手許豐潤なれば强ひて手離すべき要なければ若干の賣買成立せんか疑問なれど斯く土地熱の勃興、價格の昂騰を示す原因は單に市況の關係のみに非らず最近平壤は一時に諸多の新工業經營の暉高く廈根の小野田セメント、製肥工業、甜菜糖業等其他の計畫あり加之砲兵支廠設置の問題も眼前に浮動し居る事とて是等新工業經營の聲が又土地熱勃興の一因たるべく觀測する者あり（平壤）

## ●慶北の鯖大漁

慶尙北道慶州郡甘浦地方に於ては去る十一月初旬より鯖漁殆ど不漁なりしが本月十三日甘浦沖より同郡陽南面下西里沖に亙りて鯖四十萬尾の大漁あり內十萬尾は甘浦に於て鹽漬となし本月十四日には又復十四萬餘尾の漁獲あり之れが爲め甘浦地方は頗る活氣を呈しつゝありと例年昨今は太刀魚の漁期なるも本年は時候幾分遲れ居るを以て今後も引續き鯖の大漁を豫想し從業者一同樂觀し居りと

## ●補助貨と元山

既報の如く朝鮮銀行元山支店に於ては商業會議所の要求を容れ百方周旋の結果愈々去る二十日までに集收を了したる補助貨は五十錢、二十錢、十錢、五錢の四種合計二千圓にして之れが散布方法に就きては銀行より會議所に一任する事に決したる由にて會議所は二十日評議員會の席上決議の上同所員全部の賦課等級に比例し來る二十五日頃引換を實施し以て年末の決算を圓滑ならしむべしと（元山）

## ●全北金融組合狀況

全北道管內各地方金融組合の前月中に於ける資金運轉狀況を聞くに前月末の持越高は二萬三千七百六十七圓にて月末貸出總額は十三萬四千四百九十七圓なり而して之が回收高は四萬二千二百八十九圓にて前年同期に比し多少貸出の增加を見たりと

## ●元山の千鰮停滯

江原道沿岸地方より出廻りたる千鰮にして現在元山に停滯せるもの約七八千個を算し其他產地に於て旣に買付けを了したるものを合すれば尠くも一萬以上の量に達せり年內旣に差迫りて船便も乏しく且つ各港の滯貨關係もあれば右は或は年內の積出し至難ならん歟といふ

## ●群山繩叺輸入增加

米の本場たる群山に於ける繩叺移入比較を聞くに大正二年十月より大正三年九月迄に群山稅關を通關移入したる繩叺筵の總金額は十七萬〇五百餘圓三年十月より四年九月迄十四萬五千二百餘圓にして四年十月より五年九月迄五萬三千八百圓餘なるが尙本年十月十一月二箇月中移入金額は六千六百餘圓なり之に依りて見る時は本年中移入したる量は昨年一昨年に比し著しく減額せり尙叺相場は拂底の爲廿八錢迄騰貴せるも昨今稍緩和せられんとして出廻り始めたる模樣にて十九日の相場は內地叺にて二十四五錢となれり鮮叺は尙安値なるも供給未だ充分ならざるが如し

## ●第二次檢查班出發

南鮮及び西鮮に於ける測地の檢查を臨時土地調查局にて行ふ事は既報の如きが其の班數及班長は左の通り決定何れも二十一日本局出發第一班は黃海道方面へ第二班は全羅南道方面へ第三班は忠淸南道方面へ第四班は京畿道方面へ出張せり

第一班々長　樋口監査官
第二班々長　日高監査官
第三班々長　熊田監査官
第四班々長　平野監査官

## ●三理事披露宴

東拓松平、川上、高瀨三新任理事は披露の爲め二十二日夜千代本に在京會社銀行會社代表者三十數名を招待し張宴せり

## ●新連絡驛

本月十六日より船川輕便線羽立船川間運輸營業開始の旨鐵道院より鐵道局に通知あり依つて右は院局間大小荷物の連帶取扱ひ驛となれり

## ●外蒙古近情

▲露國の商策　支那商人は夙に外蒙にては老若男女を問はず白酒を嗜むの習癖あることを知れるより常に白酒を駱駝に滿載して各部落を行商し之を獸皮と交換し比較的巨利を博しつゝありしも庫倫活佛が露國の保護下に立ちしより以來露國商人は支那商人を壓迫し同地の商權は今や全く露國人の手に歸せんとしつゝあり聞く所に據れば露國人の支那商人排斥方法は頗る徹底的のものにて先づ第一に活佛をして蒙民に禁酒を勵行せしめ第二に蒙民所有の獸皮を露國人のみに賣渡さしむる事とし露國人以外のものにして之を買收する者ある時は重稅を課せしむと

▲托帝と稱す　外蒙著名の巨匪托什托は其本據を車臣汗南部に構へ部下の匪徒現に已に一萬餘人に及び其中十分の八は騎隊にして勢威赫々附近數百支里內に居住する蒙民は皆之に納稅進糧し宛然一王國を爲せり今次蒙匪塔布塔が匪徒二千餘名を率ゐて嗻爾嗐左翼及び烏珠穆沁兩旗內を蹂躪したるも實は托の援護に依るも茲に最も奇談として傳ふべきは故袁氏が皇帝卽位の大典を擧げんとせし去年の國慶日卽ち十月十日を以て托は自から大蒙皇帝に卽位したるは事實なりとす袁氏は空しく大皇帝を夢みて仆れ托は堂々帝を稱す彼の勢力此の如く活佛の威令も遂に彼の勢力圈內に及ばず

▲活佛の困憊　庫倫活佛は財政困難を極め既に露亞銀行より金百萬留布を借款し之が擔保として恰克圖庫倫鐵道を提供し近く調印の運びとなり居れるが當に財政上のみならず政治上經濟上及び其他の點に於て露人の箝制を受け寸步も自由なる能はざるより今更ながら誤りて某黨の術中に陷りしを悔ひ轉じて支那に頼らんとの意思を生ぜしも自から進んで露人の羈絆を脫し得る能力を有せず支那政府も亦之が宗主たるべき實力無く又如何ともするを得ざる結果快々として病を發し久しく臥床中なるが或は復たび起つ能はざるべしと傳ふるものあり（奉天）

## 人事消息

▲岡村左右松氏（臺灣製糖重役）廿二日夜退京
▲松田四郎氏（前東拓釜山出張所長）同上
▲近藤九一氏（貿易商）同上
▲橋本淸德氏（請負業）二十三日朝退京の豫定

## ■南言北語■

獨逸の講和提議に對して愈々聯合各國は同文で拒絕するらしい無論其れは初つから聯合各國民が期待して居た處だ▲ロイドジョージ氏の演說の如く聯合國は獨逸の軍國主義を打破する爲に戰爭に參加したものだ▲其の目的が達せらるゝ迄は飽迄も戰爭を繼續するのは最初からの決心だ▲まだ〱其の目的の達せらるゝのは遠い今一番の奮勵を要する▲大山公を葬つた西那須野十三里に八里といふ大平原は同公爵家の二百五十萬坪を筆頭に西鄕侯松方侯、渡邊子の四家が大部分を所有し堤防を築いて境界としてゐる▲土地の者は此處は大山さんの領地、西鄕さんの領地と全で領地扱ひにしてゐるのは面白い▲處が又御領主達も其氣になつて村々の世話を燒いてゐるさうだが西鄕從德侯抔は殊に熱心で『我輩の村からは明治以來僅一人の犯罪人を出したに過ぎない』と凄じい御自慢である▲今度の大山公の墓地から約一町を隔てた見晴しのよい地所に『愛馬の墓地』といふ杭が立てゝある是は國葬儀に曳かれて來た日露役當時からの愛馬國幸の爲に故元帥が其埋骨の地を定めて置かれたのであるさうだ▲物價が騰貴するので學資も却々安く上らぬ一高寄宿舍などでは十九年前に學生の一日の食料が十六錢だつたが後に十八錢になつた▲明治三十九年五月に物價が高くなつて二十錢に値上げしたが一度九年前米が安くて十六錢に下げた事がある▲それが十八錢になり二十錢になつて大正元年十月に二十三錢に値上げした一度二十錢に下げたが今度又二十三錢に値上げを迫られてゐる▲苦學生は概して昔より少くなつたが之れは社會の秩序が整つたからであらう餘程頭のいゝ見込のある者でなければ上京させないし自分も苦しまねばならぬので尠いらしい


新學期開始會員大募集
最新和歌講義錄
日本和歌史　短歌作法　名歌評釋　歌聖傳　新體詩史　長詩作法　名詩評釋　萬葉集講義　古今集講義　新古今講義
講義錄見本進呈　會則申込次第進呈　目下最大特典あり
說明懇切　平易　長歌短歌添削　無料　雜誌每月進呈
東京大日本和歌協會

外交員大募集
要望重用　眞宗信徒　收益多大現今有望　希望者は見本呈す
東京丸の內有樂町一の四日本佛教協會

公告
本月二十三日ヨリ第七回定時總會終了迄株式名義ノ書換ヲ停止ス
大正五年十二月廿三日　株式會社京城葬儀社

木炭購買入札
一、根炭　壹萬六千百貫匁
一、步兵第七十八聯隊分納
右一月十日競爭購買ス詳細ハ當部ニ就キ承知アレ
第十九師團經理部

購買　精米　玄米
詳細ハ十二月二十三日以降朝鮮官報ニアリ
龍山陸軍倉庫

一、元町公立尋常高等小學校運動場土質變更及下水溝築造工事
此入札保證金ハ各自入札金高ノ百分ノ十以上
入札者ハ當學校組合區域內ニ於テ國稅府稅及當學校組合費年額三拾圓以上ヲ納ムル者ニシテ二ケ年以上引續キ其ノ業ニ從事スル者ニ限ル
入札希望ノ者ハ當學校組合ニ就キ請負心得書、契約書案、仕樣書及現場ヲ熟覽ノ上十二月廿五日午前十一時迄ニ當學校組合ニ入札スヘシ但シ十二月二十三日午前十時開札ス
右入札ノ場所ハ此契約ノ說明ハ朝鮮總督府府尹金谷充擔任
大正五年十二月廿二日
京城學校組合

青酸加里　水銀　新荷著　保稅品有
京城本町二丁目　釘本藤次郎本店　電話四五・二七七四

山縣五十雄　村上唯吉共著　富の道しるべ　定價十五錢
京城太平通　振替三〇〇番　京城日報社代理部

新荷著　懷中時計　アンクル機械
右は今回新著の商品にて本商會獨り之を取扱ふもの
本店　京城本町二丁目　電話九七二番　イングレッソル商會
時計、蓄音器、ミシン機械、自轉車、洋酒各國貨直輸入商

醇良清酒
釀造發賣元　大阪府堺市　肥塚源次郎
特約販賣店　京城本町二丁目　佐藤牧太郎
同　本町三丁目　明治屋支店

胃腸新劑　ゴルフ　二十錢　四十錢　一圓
「ゴルフ」はタカヂアスターゼを主藥とせる健胃消化の新製劑なり
東京室町　三共製藥株式會社

新刊書御案內
茶道寶鑑　黑川眞道　一、八〇
政治學　稻田周之助　一、八〇
近世經濟政策の思潮　一、二〇
萬葉集檜嬬手　八五
結婚と性相觀　一、六〇
宅地四季收穫蔬菜畑　七〇
小學校を中心としたる地方改良　八五
適用蔬菜栽培の研究　八五
基督敎罪惡史　一、二〇
文檢受驗提要　一、四〇
當世百道樂　一、二〇
大正五人男　一、〇〇
醒めよ英國民　七〇
近松情話　八五
シベリヤの少女　六〇
裁縫の奧儀　六五
手輕で和洋料理の拵へ方　八〇
おつくり上手　八〇
假面嗣コトマス　七〇
ペン手紙と葉書の書方　八五
模範ペン習字手本　二五
京城本町　大阪屋號書店

吏に任命して監督……方生産者の監視を命せり之れに從り て本月十二日の省議會に於て省長藏……に椅子壞れ器具飛ぶの大活劇を演じ泥亂の裡に閉會せり

公認後は共和を再造し功民國にあり公の銅像を建立して永く萬世に垂れ英雄を崇敬するの至意尤も欽佩に堪……に非らず自ら欺く……らざる所なり此意を諒せられん事を望む云々

……後五時歸京せり有史以來有數の出……戒森嚴を極めたり

……任閑地に在るを以て政府は之を起用すべしとなし張を馮副總統の秘書長に廖を某省々長に任用すべしと

……名は……宿し居りたるを十九日夜大邱署密行巡査に發見せられ擧動不審者として引致取調の結果呉柱泳、蔡鎬は生……を聯出さしめ之を抵當に金を引き出し不正の利を貪らんと企て居たる事判明し尙引續き取調中なり

## ◎發掘された唐代の逸品
### 支那書畫行脚=二=松村六々氏談

北京城の廣大なる事は豫ねて聞いて居りましたが實地に目擊して更に其の規模の雄大なるに驚きました

■城壁の周圍 十一里(七十支里)餘町に出でゝ漸く過ぎに及び一周するを得ると云ふ有樣であります、城壁の高さ二三丈乃至五六丈其厚さも十間乃至十五六間も有る、清朝末期に及んで外壁及び城內の殿堂等も荒廢に傾いて居つたが袁世凱が帝位に登る希望を抱いてから俄かに城壁殿宇の

■修繕に著手 し彼は五百萬圓の借款を殆ど之れが爲めに蕩盡して終つたとさへ傳へられて居ります其の故に目下の處北京城內は城壁、牌樓を始め大小の殿閣皆も頽破せる處は悉く修築彩色せられて居るから清朝末葉時代この方の美觀である各宮殿及び樓門等の扁額を見るに何れも壯大なものであるが書道の上から見てはさして

■感服すべき ものは無かつた、入京後何日を經て私は國子監に古書聖の蹟を訪ひました、國子監は昔の大學の跡であつて孔子以下の古聖賢を祀り官吏登第の科擧を行はれた處であります、門を這入ると步道の兩側には幾千百と數限りもない碑が兵士堵列したやうに行儀正しく並んで居ります實に文章の精妙

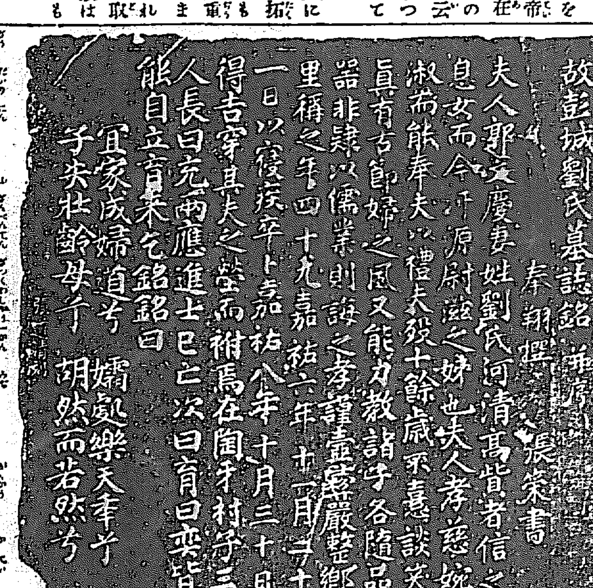
■書道の奥義 悉く之れを境內に集覽する事が能きます乾隆帝の三希堂法帖、石經等も此の間に在り實に書道研究者としては百年此の中に佇立するも飽く事を知らずと云ふ程であります更に最も書道に取つて大切なる周篆第一の模範とされて居る

■石皷の書は 聖堂の門內に保存せられ二千四五百年來幾多の拓本者の手に摩擦せられて神々しくも黑く光つて居りました、今では嚴重に保管されて拓本を嚴禁して居りますがそれでも拓本の密賣買が行はれて居る位であるから矢張り拓本を取る者も居る事と思はれます舊石皷は周初時代の秀拔なる書法を傳へたもので文字は

■太皷の胴に 刻してあります進んで堂內に入ると乾隆帝時代の洒脫張得天の書いた石皷の歌の碑が在りますが非常に雄勁なる行書で書いてありますが實に人を魅する程の力の籠つたものであります、新石皷は淸末光緒年間の作であつて其の文章筆蹟共に舊石皷の天品に比すべくもありませんが然しながら

■却々美事の 書法なる事は申すまでもありません、新石皷は、影刻せられてある文章は何れも先王古聖の箴言を始め禮、樂、射、御、書等に關する古訓を刻したものであります、私は今回此の國子監を訪ひ意外の發見を致しましたそれは唐の初代のものであつて張策と云ふ人の書いた彭城劉氏墓誌銘であります此の碑は

■永く土地に 埋沒して居つて近年發掘されたものでありますから淸以前の訪碑錄にも載つて居らないものであります、書法は柔らかなる楷書であつて實に神韻縹緲たるものであります、顏法の書道を出でて居るが唐代の寫經の體が少しく雜つて居ります。此の拓本は未だ日本に渡つて居らぬばかりでなく北京でも珍らしいものであります。


故彭城劉氏墓誌銘(并序) 奉翔撰 張策書
夫人郭文慶妻姓劉氏河淸高背者信之息女而令千原尉滋之妹也夫人孝慈婉淑希能事夫以禮夫歿十餘歳承意談笑眞有古節婦之風又能力教諸子各隨品器非肆以儒業則誨之孝謹壹露嚴整鄉里稱之年四十九嘉祐六年十一月二十一日以寢疾卒卜嘉祐八年十月三十日得吉穿其夫之塋而祔焉在閻才村舒三人長曰充西應進士已亡次曰育曰奕皆能自立育未乞銘銘曰
宜家成婦道兮 嫡勉樂天年兮 子夫壯齡母兮 胡然而若然兮

訪碑錄に洩れたる張策の書(北京國子監所藏)

## ◎內地から意匠權侵害の告訴
### 鶴筐の模造販賣

東京市淺草區馬道町骨細工商宮崎寅吉は今回同區須賀町特許辨理士中井富藏を代理人として釜山府辨天町雜貨商小池本店並びに住所不定浪花屋を對手取り去月廿九日附を以て釜山地方法院檢事局に宛て意匠權侵害の告訴を提起せるが今其理由を聞くに前記宮崎寅吉は東京に於て數十年間骨細工等を營み廣く

▲滿鮮各地に 支店を置きて自己製造に係る骨細工物を販賣しつゝあるが其中に大正三年末頃より苦心の結果考案したる鶴筐あり右の意匠登錄を特許局に申請して本年四月二十二日登錄證を得ると同時に手廣く發賣せしに其後間もなく前記小池本店にては模造品を製造し且製造店に卸小賣をなし以て宮崎の鶴筐販路に影しき影響を與へつゝあるを宮崎方との特約販賣店たる長手通り山崎信次(三七)よりの通信に依り

▲漸く聞知し たるを以て宮崎方にては更に同家の支店たる京城南大門名產商會主任岩井幸藏をして小池本店に對し鶴筐製造並に販賣を中止し且殘品全部を廢棄するやう二三交涉したるに小池方にては從來製造しつゝありとか或は殘品尙豐富なれば多大の損害を蒙るとて要求を容れず依然として大阪方面なる前記浪花屋に製造せしめ販賣を繼續し居るより宮崎方にては遂に

▲權利擁護の 爲め右の如く告訴を提起せる次第なりと而して一方告訴を受理したる釜山地方法院檢事局に於ては去る十四日千綿檢事代理村書記と共に小池方に出張し店員某を立會せしめ家宅搜索を行ひ帳簿三冊並に現品數十個を押收し更に其後同店の主人小池鶴吉(三二)を召喚取調べの結果小池の言ふ處に依れば同店にて販賣する鶴筐は

▲既に七八年 前より繼續し明治四十五年四五月頃よりは更に名古屋市西區上宿郷町辻浦榮吉(前記浪花屋の事か)に依託して鶴筐を製造せしめ且つ販賣しつゝありとの事なれば理非曲直は固より公判の結果に俟たざれば判明せざるも小池の方にても相當の根據あるものゝ如く公判は二十三日照島判事、淸田檢事立會の下に開廷する事に決定せり(釜山)

## ◎樂しい冬休みが近いた
### お正月の御馳走に胃腸を損ねぬ樣に
=子供を持つ家庭の注意すべき數々=

暮の忙しさも正月の準備も總ての者に沒交涉で只冬休みが早く來ればよいと樂しみにして居るのは學校の生徒であるが朝鮮の諸學校け官廳と同じで押詰まつた二十九日から六日迄が冬休みとなつて居る冬休みと言つても

▲暑中休暇と 異つて其の期間が短かいから學校でも家庭でも休暇中の兒童の心得に對して注意を怠つて居る傾向があるが、此れは由々敷い大事で暑中休暇と違つて今度の休みは短期間と雖も保健上にも又精神上にも父兄は極めて細心の注意を以て兒童に臨まねばならぬ、と言ふのは正月は寒い時候であるが爲めに風の子と言はれて居る衝動の激しい

▲兒童も炬燵 に把まつて離れず、正月の御馳走や餅に胃腸を害ね勝ちである、自ら身體には非常の害があるのは勿論、不健全な家庭になると神聖な家庭に藝妓や酌婦の如き醜業婦を聘んで亂痴氣騷ぎを演じたり父兄が所謂正月氣分に浮かれ出して淫靡狼褻極まる實物教授をする爲め今まで嚴格な教師に接し、規律ある訓練を受け、適宜の運動を課せられて居た兒童は恐る可き惡感化を受けて不知不識の裡に

▲懶惰と放縱 の習慣に入つて了ふ、保護者たる者は自分の子を愛する念の無い者はいざ知らず苟しくも學校教育を授けんとする程ならば此の點に注意して兒童をして決して頽廢した家庭の空氣を呼吸させるが如き事の無い樣にせねばならぬ、朝鮮の諸學校は休校の期間が內地に比し小中學校共に餘程短かくなつて居るから多少は前記の如き弊風に感染する機會を減ずる事が出來るが只遺憾に堪へないのは六日から十四日迄の

▲出席步合律 が休暇前に比較してグッと減ずる、此れは兒童が暴飲暴食の結果胃腸を害するのと運動不足の結果風邪に冒される者が多いからで理想上から言へば從來の習慣や因襲を打破して元旦前後の三日間位ゐに休暇を短縮する方が宜いと思ふ但し女學校の生徒の如く將來主婦として家庭を營む特殊の生徒は現在の休暇は短かきに失する位ゐで少く共二十五日頃から休業して煤拂び餅搗き其他繁劇な

▲歲暮年首の 如き家庭的の仕事に携はらせて實物教授の一助をなさしめた方が單り家庭の好都合許りで無く生徒其自身の爲めにも極めて有益な事であると某學校長は語つた(仁川支局)

## ◎大阪に又も新患者

大阪市西區三軒家上ノ町に又復ペスト患者發生せり(大阪電報)

## ◇年の餅
### 忙さは廿五六日頃

今年の餅は一升二十八錢、昨年よりは一升につき四錢方不廉い、日本產の糯米で一升二十三錢から二十四錢、朝鮮糯米で一升二十一二錢割である、京城の餅屋の餅搗き賃は何れも一升につき六錢の前の大景氣はないが今年は二三年以來の好景氣で何れもペタ〳〵と年の餅を搗く樣子である、餅搗きの時期は此の二十三日から二十六七八日までが絕頂で何れの餅屋も不眠不休の紅鉢卷で搗廻る。專門の餅屋が方々の御注文に應じて搗廻るのは、薪から糯洗い、搗き臼まで持ち込むで一升に付き六錢の搗き賃をとる、それに結氷休業中の大工さん石工さんも盛んにやるが今年は好景氣の爲めかこの種の素人餅屋が至つて尠ない、朝鮮の糯米では水原產が一等とされ群山平澤これに次ぐがどうしても內地產のは光澤がちがふといふ

## ◎豪遊して逃亡
### 大賊 新義州で逮捕さる

長崎縣生れ前科三犯坂井作治(三二)は大邱監獄より永登浦分監に移され十一月十五日出獄後京龍地方を徘徊し十二月三日夜櫻井町二丁目相浦某方家人の不在中忍び込みて衣類二十六點(約三百圓)を竊取し山本勝と僞名して村上質屋に又田村質屋には池田竹一、野田質屋へは山本常吉と各僞名にして入質し得たる金を以て新町大嘉樓、大正樓、遊月等にて豪遊の末逃亡して行衞を晦ましゐたるが被害者の屆出でに依り所轄本町警察署にては各地へ手配中の所昨程新義州に於て新義州署の手に捕はれ餘罪ある見込にて同署に於て目下取調中

## ◎催眠術で惡事を働く
### 侍天教徒の墮落

京城昌成洞居住侍天教徒洪昌植(三八)は前科一犯の曲者なるが桂洞所在の侍天教組合にて教會費なき爲め其の維持困難となり同教會の幹部數名共謀して昌植に貨幣僞造をなさしめんと企て本年十月初旬昌植は土を以て鑄型を作り貨幣四個を僞造したるが是が資金として西大門通居住支那人安同號事洪淳玥より金一千圓の借用を申込みたるも果さず尙同人は李誥範なる者より百七十餘圓を騙取し催眠術を以て侍天教徒よりも騙金せんとしたることありしが此程遂に鍾路署に檢擧さる

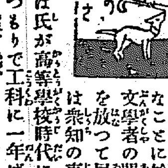
## ◎第二回競賣會

此頃內地では書畫骨董熱の勃興につれて古美術品の價が騰貴したるは驚く可きほどで好事家連の鼻息は凄じいものだが京城も此間金澤市の某大家所藏品の競賣があつて非常な盛況であつたが更らに第二回競賣會を京城本町原金旅館樓上で開催する事となつて二十一二十二二十三の三日間を下見二十四日(日曜)正午より入札及び糶賣をするさうだ其內での人氣ものは澤庵和尙極在の墨物、月僊絹本靑綠山水の雙幅、明人晴峰の畫、宗旦の花生(直書、銘わびすけ)宗寶椿の掛物付)黃伊羅保の抹茶碗、小堀宗甫共箱銘菊の露の茶入、十六羅漢蒔繪、仁淸藥罐の香爐、古代模樣香合、仁淸錦手(?)料紙箱(指値千圓)若仲三十六歌仙屛風(指値七百圓)等が呼聲高く其他掛物古器物家具等三百餘點指値なしの成行競賣をする筈であるから定めて盛會であらうとのことだ因みに當日は會場に石川縣物產紹介所の賣品を陳列正札付即賣をするさうだ

景品付大賣出し 贈答物に きもの つるや

## ◎小倉孃の出發

滿京中なりしピアニスト小倉末子女史及び令姉まり子夫人は二十三日午前八時半南大門發列車にて東京に出發すべしと




▲夏目漱石氏が科學的の知識が豐富なことに於て所謂文學者の間に異彩を放つて居たことは衆知の事實だが▲これは氏が高等學校時代に造船學をやるつもりで工科に一年ばかり居たことが大に與つてゐるのだらうなと矢野通信課長の話▲忘年會の餘興にも種々あるが此間千代本でやつた鐵道局の記者招宴には隨分振つたのが出た▲千代本女將の義太夫本朝二十四孝、其のツレ引きが一の瀨南太衞門で南太衞門の撥の鮮やかさに藝妓から『鐵道を止めて杵をお著やしたら何うだす』と忠告が出た▲布袋顏で一寸顰めると頗る複雜な表情を現はす橫井汽車課長の劍舞は身振聲色天下一品の評があつた

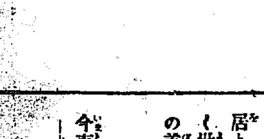

▼獨逸が偉い強い「と云つたは昔」
唯一の勉強あるのみ
今後は科學の戰爭

數學

物理

化學

推奬 誰でも讀んで誰にも判る本
會發行の最新數學物理化學講義錄あり今回時代の要求に應じたる新學期開始す 會長子爵倉橋泰昌 執筆二博士十學士 卒業六ケ月の大特典あり 即刻ハガキにて申込あれ 內容見本付會則無代進呈
東京小石川區第六天町四八番地 東京理化學會 振替東京三四八七〇番
唯一の理化學通信教授
▼是れこそ富國「強兵の第一義」



御內意に依り謹製したる 純白 美顏洗粉

◈高貴方の御不自由
皆樣御承知の歐洲の戰亂が長びいて、舶來品輸入の途が絕りましたに就て、其向々でお困りの方が少くありません。中にも化粧品が來なくなつたのは不便を感ぜられる方が多く、殊に從來西洋品を御用ひになつて居られた高貴方の御不自由はまた一通りでありませんでしたが、內國製品使用奬勵の聲が起つてから、先づ上の方々から其れを御實行のお積りで、段々と御檢査の後、日本製品の中で優良なものも現れましたのは大に喜ぶべき事でありますが、從來佛蘭西製の洗粉を御賞美になつて居られた高貴方の思召として、或筋から弊舖へ誠に有難い御內意が傳達されました。

◈有難き御內意
其れは完全な研究の機關のある美顏白粉本舖で、佛蘭西製の洗粉と變らぬ洗粉を新製しては如何かといふ御注文の意味の籠つた御內意です。弊舖では意外な光榮に感激して進んで御受しましたが、それには餘程研究を積まねばなりませんから兎に角相當な御猶豫を願つておきまして、研究試驗部に於て顧問丹波、山本二博士、主任技師桃谷、小園、齋藤の三藥學士の智識を擢り、苦心研究數箇月にして、漸う是れならばと自信のある洗粉が出來上がりましたので、早速御試用を願ひましたところ、幸ひにも非常にお氣に召されたので、其後引續き御誂へに應じて調製して居りました其洗粉を、此度愈々廣く世に發賣する事に致したのがこの美顏洗粉なのです。

◈大評判ルウ井ズ孃
今東京で、始終高貴の方々の美顏術と御化粧方とに召される名譽ある美容術大家マリー、ルウキズ孃は故國佛蘭西の巴里美顏術學校を卒業して日本へ來られ其の特殊な智識と天才的技術とを以て、大方の閨に高貴の方々を始め貴婦人紳士の御信用を博した方ですが、此方も高貴方の御用を勤めるにつけて、美顏術上の特殊な材料はそれ〳〵御自分で調製されますが、一般の化粧品をお用ひの際になりますと矢張輸入杜絕の不便に困つて居られたのですが、美顏洗粉が出來てからは、非常に喜ばれ、美顏術に美顏洗粉を用ひられるやうになりました。

◈何處が違ふか?
美顏洗粉が普通の洗粉と違ひ、皮膚の滑洗劑と共に蛋白質、中性脂肪分、及び最近桃谷研究試驗部で發見完成した美容上最も有効な植物性の粘液素、次に漂白作用と言つて皮膚の新陳代謝の作用を活潑にし、段々と垢ヌケするやうにする作用の極く高な原料、斯ういふものを適度に配合して製へた品ですから、其効果も皮膚を洗ひ淨めるばかりでなく、皮膚を柔かに滑かにし、美しい光澤を帶へ、容顏の美しさを增し、更に續けて使へば次第に垢ヌケして色を白くする美容上の効果が完全に備はつてゐて、それに香の美しさ、使ひ心地の快さまで、すつかり行屆いたものであります。殊にこの洗粉は、氣持がよい程色が純白なので、一寸見ても他の洗粉と大分違つてゐる事がお分りになります。皆樣、この御內意に依つて謹製した洗粉はどのやうな洗粉でせうか、兎もお試しなさいまし。此度皆樣のお樂しみが一つ殖えました。

# 怒濤の月

小林鐵月作　武内桂舟畫

## 三十　淒き夜（六）の三

雨の一日は、全く暮れて了つた。

絹代の嫌ひだと云ふ瓦斯の光輝は疊の目も一つ〳〵數へ得らるゝほど明るく室内を照らした。馳走を運ぶ者と、雨傘を差翳す者と、すべてお二人づゝの手を要する茶室内の臨時晩餐は、主人男爵の御希望に依て漸く今始められた所である。

强い香の高い西洋酒の効能でもあらうか、威嚴ある男爵閣下の相貌は一盃一盃毎に赤味を帯びて來ると共に厚い美しい紋緞子の坐蒲團の上に載せられてある男爵の小膝は、追々に崩れかゝつて來たのである。此の時に男爵の右の小肱は、既に側の脇息にかゝつて、左の手には、琥珀色の洋盃が、輕い顫へを見せつゝ低く捧げて居た。

「いや、千代も御苦、用があれば呼鈴を曳くからの。少時母宅に控へて居れ。乃公は少し絹代に秘密に訊ねたい事があるぢやに依ての。」

「はい、畏りまして御座います。」

必ず、遠慮せよの命令が下る事を心待ちに待ちかまへて居た二人の女中は、早速ながら相前後して、母宅に引退つた。

後は、云ふまでもなく、主人男爵と半病人の絹代とのみであつた。男爵に取つては、恰度お誂へ向の雨は、夜に入つてから、一層烈しくなつて來た。加之、風さへいたく加はつて來たらしい模樣で、時々例の椎の大木に打突つては吼ゆるその音の凄まじさと云つたらなかつた。軒端を繞る雨滴の音も亦可なり物凄いものであつた。

可憐なる絹代は、足を延べて寢む事も出來ずに、先刻來只蠟石で刻まれた人形の如くに、堅く硬く籐の上へ坐つたなりで、顏を深く寢衣の襟に埋め込んで居るのであつたが、彼女の顏色は、殆んど血の氣もないまでに――純白を通り越して眞蒼に見られた。四筋五筋とは云はず、寢亂れた鬢髮のほつれ毛が、嗟蒼顏さからうと思はるゝほどに、襟脚から耳元から、面窶れした頬の邊まで垂れ下つて居るのが、いぢらしいと云へばいぢらしくもあるやうではあるが、實は寧ろ人の身の悲慘を示して居るものであつた。風の音！雨滴の音！絹代は、無言に熟と坐つて居る間に此の凄まじい風の音を聞き、此の物凄しい雨滴の音を聽きつゝ、幽かに――只幽かに、男爵の氣には止まらぬほどの細い窶れた溜息を吐くより外に所在がないのである。

「絹代、氣分のわるい者に、無理に酌を爲ろとは言はんが、お前、稀には世間話でも仕て聞かせては什うぢやの。」

男爵は、手から西洋酒の酌を爲たがら、稍語り氣味の調子であつた。すると、絹代は、只申譯のなさゝうに、身體を少し前へ屈めて、會釋の眞似事を爲たゞけであつた。口は相變らず開かうとも爲ない。

「何にせい、まだ節がゆかんのぢやから、無理はないけれどの。とりや絹代、お前は、乃公を除程殘酷な人間とでも思ふとるのか知らんが、乃公は、決してそんな者ぢやないのぢや。その證據には、お前の希望する事で、乃公の身に出來能ふ事なれば、怎麼なる事でも叶へさして遣ると、彼れほどに申し開けて居るではないか。の、絹代、乃公にばかり口を利かせんと、少しは、お前の方から物を言ふたら什うかね。」

「……御前樣。何とも申譯が御座いま……。」

「いや、お前に諂言を言へとは言はんのぢや。お前の心に何等かの考へなり、目的なり、乃至は、斯々に爲たいと云ふ希望があるなら、それを語つて見いと云ふ事ぢや。ヤツ、絹代、其方や、ぽろ〳〵と涙を流しとるやうぢやの。乃公の屋敷に置いてこれ程大切に爲て居るのに、何が辛うて……何が悲うて、涙を落すのぢや。乃公が氣晴しの晩酌に、肴が不足と思ふて、酒の肴に涙を落して見せるとでも云ふのか？」

男爵は、洋盃を唇に宛ひながら、差覗くやうに絹代の横顏を覗入つて眉間に尋常ならぬ八の字を寄せられたのである。


妾しやアンパン
ねしやドロツプス
買ひに木村屋二人つれ　（京城明治町　電二八七〇）



京城南大門通三丁目（舊木浦店横入る）
入院隨意　胃腸病院
院主　佐々木杏造　電話一六五九番


## 東游雜詩

此經　靈洲

嵐峽即事

不問松嵐與碧空。千山萬壑只紅楓。聖朝天子駐鑾處。猶在白雲匝疊中。

東山所見

祇園清水幾仙城。三十六峰秋色清。靜眼望迷楓林晚。分明只聽管絃聲。

桃山參陵

伽藍巡拜幾金尊。更謁皇陵日欲昏。鐘響不知何處寺。塔浮紅葉彩霞村。

讀藤公墓

百代師表萬世英。畢生忠績答聖明。一朝狂殺蒲洲雨。飮作乾坤慟哭聲。

離宮拜觀

瑠閣龍樓綉玉檻。丹楓黃菊入宸翰。野臣驚絶君毋笑。聞是東洋第一觀。

帝國劇場

帝劇輪奐彌壯嚴。松郎梅子極幽源。休論團菊當年業。多士濟々滿梨園。


質　京城黃金町二丁目　永樂町（派出所北入）　堀佐營業所　（電話六三九番）



ぢの茶
內用　清痔丸　外用　清痔劑
登錄商標
○兩劑を併用すれば面白き程能く効く
價　內用一週間分壹圓　外用同
本舖　名古屋京町　荒川長太郎
○全國到る處の藥店に販賣す



長壽の藥品は「ヨウグルト」
京城吉野町　荒井牛乳販賣部　電話一一〇八番
「荒井の牛乳」滋養、健康の母」



壯健なる身體を得るには今直ぐ御使用あれ
品質と價格で大評判
Mゴムマリ
製造元　三田土ゴム製造合名會社
發賣元　大阪唐物町　飯田商店



瀨戸　外科　皮膚科　醫院
旭町二丁目（舊三丁目）
醫學士　瀨戸潔
診察夜九時まで
（電話二四九八番）



百円進呈
りん病　ばいどく
淋病藥主藥は治淋劑とし梅毒藥主藥は驅梅內服劑とし醫藥上最有効と確定し東京帝國及九州帝國醫科大學病院等に於て實驗配劑せられつゝある商品實藥なる事を保すし若し前述の證言に違へる事を發見せらるゝ時は分析料として金百圓進呈
●あらゆる治療を講ずるも効なき患者は兎に角一度相談あれ
●返信券添へ照會あれ詳細回答す
大昌ドラッグ商會
にせ物に注意　隆盛を羨み東京大連青島其他到る處偽物を賣る奸商あり商會製劑を御購求の諸君は大阪有田鑑製を御取可被下候
京城　大阪有田
振替京城四六七番　電話長二五六七
京城南大門外　大阪　グッドラド商會
他ノ藥店ニ販賣ヲ許サズ

仁丹活用

年末の活動に……仁丹
お正月の御用意に……仁丹
繁忙な應接に……仁丹
劇　務　に……仁丹
春の仕度のお仕事に……仁丹

# クリスマスやお歳暮の贈物には仁丹が一等

特長

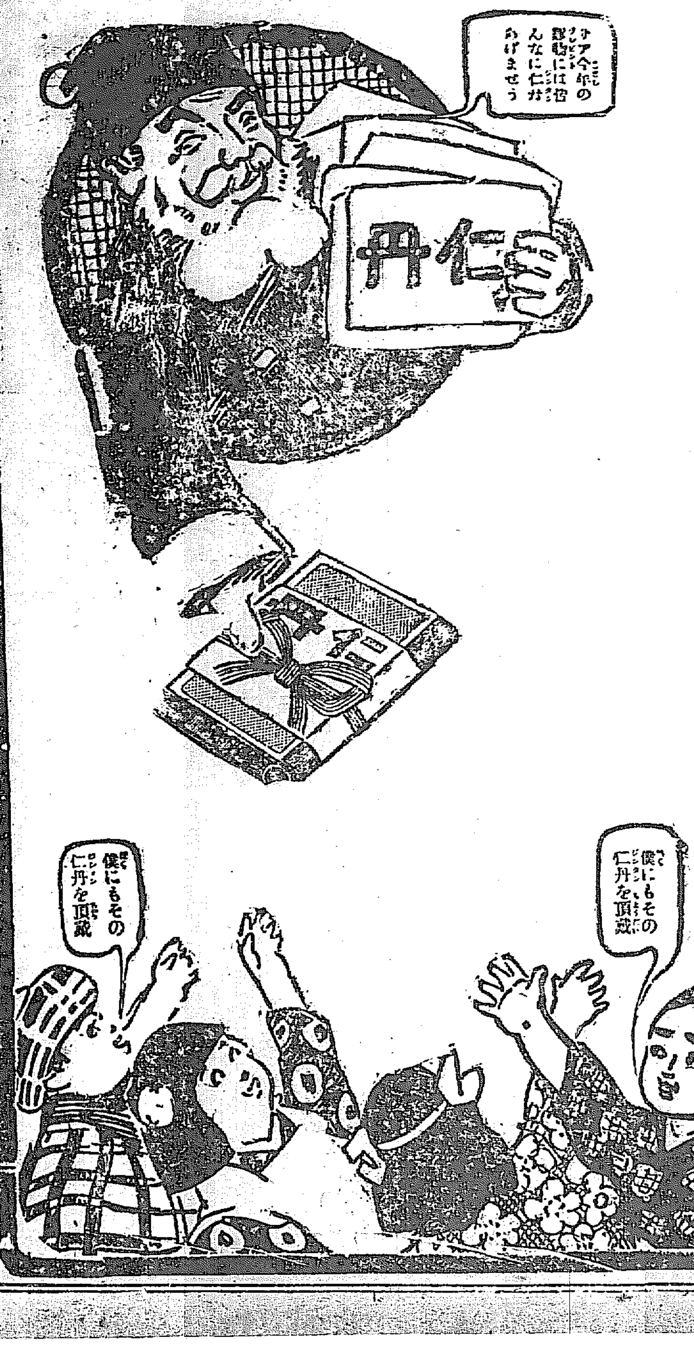
○兩博士の御方劑にして藥効的確

○消化力强大なれば胃腸を絶對に强健にす故に最も有益

○老若男女おしなべてどなたも必要なれば實に萬人向

○香味絶佳にして身心爽かにすされば貰つて嬉しく贈つて喜ばれ全く適當

金言
黃金種なし
獨り勤儉の人家に生ず
英國俚諺





商況

▲④能く賣る

▲㊎能く買ふ

▲⑧りの商內

▲現物界

二十二日の二月限